

# 第3回ミュージアムの通信簿

エヴァリュエーション・ツアー結果報告書

実施日：2003. 10. 04 ほか

対象館：水戸芸術館



〒400 - 0125 山梨県中巨摩郡敷島町長塚237番地プロシード甲府909

特定非営利活動法人つなぐ TEL:055-277-9216 FAX:055-277-9278

E-mail : [yamaiku@msi.biglobe.ne.jp](mailto:yamaiku@msi.biglobe.ne.jp) ホームページ : <http://www2a.biglobe.ne.jp/yamaiku/>

## 目 次

はじめに-----	3
基本データ-----	4
凡 例-----	4
1 . 評価データ編	
A アクセス-----	6
B サービス-----	10
C 設備-----	13
D 企画展-----	18
E 展示室-----	24
F 常設展-----	28
G 普及プログラム-----	29
H インフォメーション-----	33
I ショップ・レストラン-----	35
J その他-----	37
2 . 評価者データ編	
1 ) 評価者一覧 -----	40
2 ) 性別、年齢、職業 -----	41
3 ) 利用頻度 -----	42
4 ) 普及プログラムへの関心度 -----	42
5 ) 前庭の催しについて-----	43
6 ) ボランティアやパスなどについて-----	44
7 ) 感想-----	45

## はじめに

この報告書は、「特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO)」が2003年秋に、水戸芸術館で開催したエヴァリュエーション(評価)・ツアーの結果をまとめたものです。

つなぐNPOは、観客自らが身の周りの様々なものや場の楽しみ方を見つけ出そうと、「観客の学校」と名付けたプログラムを行っています。その活動の一つとして、2003年の7月から始めたのが「エヴァリュエーション・ツアー」です。

ミュージアムなど公共施設に対しては、近年様々な立場から様々な評価が行われていますが、「観客の学校」のツアーでは、観客の目で見、観客の心で評価することに主眼を置いています。

ツアーの参加者は、配布されたチェックポイント冊子「ミュージアムの通信簿」を手に、ミュージアムの様々な面をチェックし、自らの言葉で評価の記述を行います。ふだんであれば展示室内でそっとつぶやかれ、そのまま消えてしまうかもしれない観客たちの感想や意見、評価や批評をすくいあげ、それらを公開することで、広く観客みんなで共有すること、そして、その小さき声を報告書としてミュージアム側に届け、今後の活動に役立ててもらおうことが、私たちがツアーを行う目的の一つです。

ですが、目的はそればかりではありません。ツアーをしていて印象深いのは、参加者の皆さんから「チェック項目に注目しながら見て歩くことによって、これまで意識しなかったミュージアムのいろいろな姿が見えてきた」という感想を多く聞くことです。通信簿を持ってみんなで歩き回ることにより、観客一人ひとりが新しいミュージアムの楽しみ方に出会うこと、そのミュージアムのことをより深く知ることによって、つまりは「観客の側が変わること」も、このツアーの魅力の一つだと思われるのです。

さて、第1回目の東京国立近代美術館、第2回目の国立西洋美術館に次いで、第3回目となる水戸芸術館でのエヴァリュエーション・ツアーの特徴のひとつは、ツアー当日(2003年10月4日)には参加できないという方にも、通信簿を書いていただいた点です。希望された方には、あらかじめ通信簿をお送りし、ご都合の良い日に個人で水戸芸術館を訪れ、通信簿に記入、その結果をお送りいただきました。私たちはこのスタイルを、「勝手にエヴァリュエーション・ツアー」と呼んでいます。今回は5名の方がこのスタイルで参加されました。

また、今回のツアーは、ツアー参加者の人数にあわせてギャラリー・トーカーさんを増員していただいたり、ツアー終了後、「こもれび」展担当学芸員の浅井さんのお話を伺う機会を設けていただくなど、水戸芸術館に様々なご配慮をいただきました。

一観客として評価する、というスタンスからすると、評価する側とされる側の関係のとり方には、考えるべき点があるかと思います。通常と異なる配慮のもとでの体験が、正しい評価につながるだろうかという問題です。ただ、ツアーを行いますと、一度に多人数が館内で行動する形になりますので、なんらかの配慮がないと、通常個人で訪れる体験よりも密度の低い体験になってしまう恐れもあるかと思います。また、やはり展覧会担当の学芸員さんのお話が伺えるというのは、参加者にとって、とても魅力的な体験であることも事実です。今の時点では、ツアーの形をあまり限定せず、試行錯誤しながら、望ましいエヴァリュエーション・ツアーの形を求めていくのがよいのではないかと考えています。

最後になりますが、エヴァリュエーション・ツアーを好意的に迎えてくださり、ご協力くださった水戸芸術館とスタッフの皆さまにお礼を申し上げます。

なお、この報告書は、記述式の回答をそのまま記載しているため、相当なページ数となっています。現在インターネット上で同様の形で閲覧できるようにしておりますが、今後、もう少し読みやすい形にしていきたいと考えています。

2004.3.26

特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO)

## 第3回ミュージアムの通信簿 / エヴァリュエーション・ツアー基本データ

対象館:水戸芸術館

実施日	2003.09.23	2003.09.24	2003.09.27	2003.09.28	2003.09.30	2003.10.04
滞在時間	14:00 ~ 16:00	13:00 ~ 17:00	10:00 ~ 11:00	16:00 ~ 17:00	13:00 ~ 17:00	13:00 ~ 17:00
通信簿提出者	1名	1名	1名	1名	1名	20名 (参加人数24名)

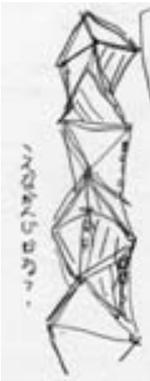
## 凡 例

1. 「ミュージアムの通信簿」と名付けたチェックポイント帳には、A～Jの10項目について、項目ごとに 複数の設問を設けています。また、「ミュージアムの通信簿」とは別に、回答者(評価者と呼んでいます)自身のことについて尋ねる「評価者アンケート」も用意しました。ともに、記述式の回答を求める設問が大変多いものです。この報告書では、評価者の回答を、(事実を誤認しているものも含めて)そのまま掲載しています。
2. 評価者は、この設問の全てに答えるのではなく、回答したい設問を選択して答えています。
3. どの設問の回答としても当てはまらないと判断できる回答は、「その他」として、各項目の最後に置きました。
4. 『評価データ編』では、評価者が「ミュージアムの通信簿」に記入した回答を、設問ごとに集めました。各回答の右に、その回答を記入した評価者番号を置いています。
5. 『評価者データ編』には、「評価者アンケート」の集計結果を掲載しました。

# 1 . 評価データ編

A アクセス

	A-1 館までの交通の便はいい？	評価者番号
1	良好。バス停から近い。駐車場も豊富。	00000106
2	街の中心にあるので、駅からもバスでスムーズに行ける。館までの交通の便はよい。バスで買い物 がてらに行ける。	00000084
3	良い方だと思う。	00000107
4	バス便は十分あります。	00000101
5	バスもあって便利。	00000108
6	特に悪くはない。	00000095
7	バス停からのアクセスはよかった。東京からでもさほど遠く感じられない。	00000097
8	良いが、バス停の名前に"水戸芸"が冠されているとベター。	00000091
9	あまり。駅から遠いが、バスに乗るほどの距離ではない。	00000088
10	(JR 片道 570 円、バス代 160 円也) × 2。	00000085
11	東京から高速バス、スリーデイリターン 3000 円にてやって来ました。JR の鈍行よりも安い、片道 1500 円で行けるなんてとても便利！ この期間限定切符はそれほど利用者が見込めるからあるのか？ これをきっかけにどんどん水戸芸へ！という意図が茨城交通にあるのかはわからないけど、利用し なきゃ損！（Aの答えになっていませんね）	00000090
12	水戸駅から歩くにはちょっと遠いかも。東京からだ高速バスで大工町下車が便利で、お安い。最近 できた格安のリターンチケット、期間限定サービスらしいけど、今後も続くありがたいです。でも、そ れはバス会社にお願いすべき？	00000102
13	交通の便は常磐線があるので良いと思います。でもやはり東京からは遠くて交通費がネックです。	00000103
14	距離的なことより、周りの環境と道標(標識)だと思う。	00000086

	A-2 駅から迷わず来られた？ 迷ったとしたら、どこで迷ったか教えて。	評価者番号
1	迷わず来られました。駅のインフォメーションで聞いたのですが、わかりやすく対応していただきまし た。	00000096
2	目印のタワーがあるのはすごくいい。遠くからでもわかる。目指して歩くのも楽しい。 	00000094
3	分かりやすい。タワーが目印になる。	00000108
4	良好。バス停から近い。駐車場も豊富。シンボルタワーが目印。	00000106
5	シンボルの塔を目指して来られる。	00000087
6	何度か来たことがあるので迷いはしませんでした。目印となるべきスパイラルタワー？が大通りか ら全く見えないのはもったいないような気もしました。	00000103
7	大工町で降りた場合、タワーが見えないので最初、迷いました。あんなに高いタワーが見えないのも 不思議だけど。バスの停留所付近に、標識があるといいかも。	00000102

8	バス停大工町から歩いて来ました。地図を頭に入れていたので、見当をつけて歩いて来ました。バス停から美術館まで案内板は一つでした。もう少し案内板があればよいのでは。	00000099
9	バス停を降りてからがわかりにくいかもしれません。バス通りからは見えないので、目立つ標識サインがあるとよいかも。	00000101
10	バスの本数は多いが初めての人はバス停からやや分かりにくいと思う。サインを多く設置すると良いと思う。	00000104
11	高速バスで東京から行きましたが、バス停から案内板がなかったので、迷いそうになりました。	00000093
12	水戸駅北口から歩いて行こうとすると、途中「 」の看板がありますが、不適切だと思います(かえってまどわされます)。タワーが目印になるので迷うことはないのですが、「 」の看板の数を増やすか別の場所に設置したほうがわかりやすいです。	00000105

	A-3 車の場合、標識サインは十分あった？ カー・ナビに登録されていた？ 駐車場の状況はどんな感じ？(スペースは十分？ 料金は？)	評価者番号
1	駐車場は空いていた。スペースは狭い方。	00000107
2	駐車場も広い。スペースも広く止めやすい。	00000084
3	スペースは十分。料金は30分100円。	00000089
4	地下の駐車場を無料にしてほしい(県立の近美は無料になるのに)。	00000098
5	入場者の駐車料金は割引するなどのサービスがあるといいのではないかな？	00000087
6	駐車場の白線が古いものがきちんと消されていないので、どちらの線か迷うし、古い線に合わせて止めている人もいて、使いづらい。一台分のスペースとしては、新しい線に合わせて止めれば、十分なスペースがあると思う。	00000088
7	地下駐車場から地上に出るとき、急な狭い階段だけで、車椅子やベビーカーが気楽に使える感じがしない。使えるとしたらサインが全く目に付かない。どういうことなのだろうか？	00000104

	A-4 開館時間をどう思う？ 夜間開館は十分だと思う？ 夜間に来たいと思う？	評価者番号
1	今のままで良い。	00000107
2	夜間に来たいと思わないので、現状でよいと思う。	00000106
3	地元の方にとっては、夜間開館が1日くらいあっても？ でも、会社帰りに便利な場所ってわけでもないのなら、このままでいいのかしら。	00000102
4	夜間は利用しません。会社帰りの人がふらりと寄れる立地ではないように感じますが、水戸のお店は閉店が早すぎるので、せめてギャラリーはもう少し遅くまで開いていてもよいと思います。	00000101
5	こもれば展、というタイトルにもあるとおり、光を意識させる作品が多かったので、逆に夜間、日が暮れてから、あるいは、日暮れ時であればどうなのだろう？という興味がわきました。ちなみに、夜間開館もあったのでしょうか。	00000096
6	ギャラリー閉館時刻が遅いのは、便利で嬉しい。もし夜間のコンサートの時刻に合わせて、その時だけ開館していたらすごいと思う。コンサートの時、入り口が一緒なので不可能だろうか？	00000104
7	遠方から来た人のために、閉館時刻を延ばしたほうがよいと思います。17:30 夜間まで。	00000105

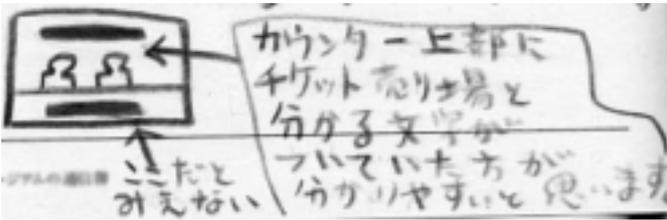
	A-5 入場料をどう思う？	評価者番号
1	満足。バスを利用しています。	00000101
2	リーズナブル。	00000102
3	適当。再入場可はありがたい。	00000108
4	適当だと思います。	00000096

5	妥当。	00000106
6	妥当な設定。	00000104
7	小・中学生は完全無料、高校生以上は均一料金( ¥ 800)というのは、いろいろ意見はあると思うが、わかりやすくてよいと思う。	00000095

	A-6 小中学生や高齢者の入場料はどうなった？ 無料？ 割引き？ 割引き率をどう思う？	評価者番号
1	小中生・高齢者の無料は良いと思う。おとなのパス、ハイティーンパスなどリピーター、ファンなどの掘り起こしのアイデアは長期的展望の姿勢がすばらしい。	00000104
2	小中学生、65歳以上は無料。子どもが楽しめる展覧会が多いし、いいと思う。	00000102
3	小中学生が無料になるのは嬉しい。「おとなのパス」もよいと思います。	00000098
4	高校生までなら割引あり。	00000107
5	学生が優遇されているのは歓迎です。小中無料。高校生はパスもあり。	00000101
6	高校生にはせめて学生料金を設定してあげてもよいのでは。	00000095
7	高齢者の割引は必要なのか。生活が苦しくてなかなか思うように美術館へ行けないのは、むしろ若い人なのでないか。	00000106

	A-7 入り口は、気軽に入れる雰囲気？	評価者番号
1	光に満ちた入り口。好感をもてます。非常に丁寧にご対応いただきました。	00000096
2	重いドアを押して入ることで、街中の日常から少しだけ気分を改める装置になっているかもしれない。しかし、自動ドアの方が、より気楽に入り易いと思う。	00000104
3	カフェ近くのドアが、2～3年前から自動ドアになったのが Good!	00000106
4	ギャラリー用の入り口がわかりにくかった。	00000091
5	コーヒーショップ(ラウンジ)とギャラリー入り口とチケット売り場がどれも目立ちすぎず、わかりにくい。特に、チケット売り場と総合カウンターは、前に柱がたくさんあって、じゃまかも。	00000095
6	芝生の中庭からではなく、建物のすみの入り口から入りました。少し暗くて、本当にここが美術"総合"センターの入り口かしらと思いました。	00000099

	A-8 館内に入ってすぐに行きたい場所がわかった？ どこがわかりにくい？ 館内マップがあった？	評価者番号
1	館がさほど大きくないので、行きたい場所にすぐに行けた。	00000097
2	館内マップは、敷地内に少し入ったところで初めて見つけた。外の催し物を紹介する角柱(ガラス張り)にも地図をつけてほしい。	00000095
3	館内マップが見あたらず、何がどこにあるのか、何があって何がないのかが、わかりづらかった。	00000093
4	マップなし。入ってすぐはやや戸惑ったがとりあえずカウンターで聞かろう。しかしチケットを買わないで、施設をざっと見てみたいような市民には敷居が高い印象を与えるのは確かだ。こういう気取ったスタイルが、一見バリアフリーを排除したように見える設計まで、全体に感じられ、近寄りにくい感じにしているのだろう。	00000104
5	入る所でマップとチラシをいただいたのですが、それが何かわからず、途中までは、自分でもって入ったチラシで作家を確認していました。きっとお忙しかったのだと思いますが、手渡していただく際に、ひとこと「 」です、と教えていただけるとよりありがたいかも。	00000096

6	<p>チケット売り場がわかりづらかったです。カウンター上部にチケット売り場とわかる文字がついていたほうが、わかりやすいと思います。</p> 	00000105
7	<p>建物の入り口と展示室が別々なので、階段を半分上がった展示室受付まで行かないと、「手荷物を預かってもらえるのか」、「エレベーターで展示室に行けるのか」、「チケットはどこで買うのか」などがわからず、後戻りする人を何人か見かけた。</p>	00000108
8	<p>ギャラリーとホールの階段が共通で、チケットもぎさんが階段途中にいらっしゃるところが少しわかりにくいかも。ホールの開閉場時間にぶつかると、猛烈な混雑で見通しがきかないし、それにメタリックなサインが、照明を落としたところだと少し見にくいかな。</p>	00000102
9	<p>建物の階段、道が多くて少し順路がわからなかった。</p>	00000090

B サービス

	B-1 受付の案内係さんの対応はよかった？	評価者番号
1	素晴らしいの一言。どのように研修されているのでしょうか。言葉遣いといい、物腰といい、非常に好感がもてました。きっと、スタッフの皆さん、水戸芸術館で働く誇りと愛があるのでは。そういう心理的な部分こそが、水戸芸術館の心地よさを生み出しているのでは、と感じました。	00000096
2	受付係最高。リュックを持参したまま入場を試みたら、フロントを案内された。後で手荷物について質問したら、親切丁寧に回答してくれた。A3サイズの手荷物が、預ける基準。理由は作品保護と、入場者の安全のため、とのこと。	00000092
3	とって、丁寧だけれど全然職業的ではなく、いつもすごくいい感じ。	00000102
4	バギーの家族にも優しくエレベーターの案内をしていた。数年前に来たときよりも、受付の案内が丁寧になっていた。	00000108
5	親切な対応で、非常に良いと思います。	00000103
6	東京までの帰りのバスについて伺ったのですが、親切に対応していただけて、よかったです。	00000093
7	受付の案内係さん、その他の係の方は、とても親切で若く美しい。若く美しいことが高齢者(私)には嬉しい。	00000084
8	受付の方の対応が、いつ来てもよい。	00000097
9	いつもよいです。	00000101
10	よい。チケットを買うときに万札を出したが、快く対応してくれた。	00000095
11	ホテルの受付のようでした。	00000099
12	よかった。	00000091
13	良い。親切に対応してくれる。	00000104
14	普通	00000107
15	もぎりの方の居場所が狭そうだった。でも、居心地はいいかも。	00000094
16	おねーさんたちは、紺の制服をきちんと着てお化粧もちゃんとしている。渋谷文化村みたいに複合施設だからサービス系！って感じなのでしょうか。対応はまあまあです。	00000090
17	たった800円(今回)の入場料を払うのに、なぜ、あんな御大層なセレモニーがあるの？というくらい、時間をとられました。「一枚入ります」とかまで、指さし確認的な報告をもう一人の受付係に報告までしていて、あきれ、ジリジリしました。こんなに閑散としているからいいものの、「リニューアル展」のような時にも、この館はこうやるのかな？と思いながらカウンターに立ちつくしました。	00000085

	B-2 警備員さんはイカメシかった？	評価者番号
1	ほとんど目に付かなかった。さりげなくてよい。	00000104
2	外にいたと思うが、あまり印象にない。	00000095
3	会えませんでした。	00000107

	B-3「30分前までに入場」という制限時間を過ぎても、頼めば入れてくれる？	評価者番号
1	わからないけど、受付の方々は融通がききそうな雰囲気なので、入れてくれそう。	00000102
2	たぶん入れてくれないと思う。	00000107

	B-4 混んでるとき、入り口で混み合い状況を教えてくれる？ 夏など、展示室の設定温度のお知らせはあった？	評価者番号
1	わからない。でも「当日は何度でも入館可能です」「暗いのでご注意を」とか、いろいろインフォメーションをくれるので、状況に応じてアドバイスはありそう。	00000102
2	混んでいない。設定温度は適当だと思う。	00000104

3	温度設定のお知らせはありませんでした。	00000107
4	温度のお知らせは今までなかったと思う。	00000101

	B-5 荷物用のロッカーはあった？ 大きい荷物のときは、どうなるの？	評価者番号
1	大きな荷物をもっていたのですが、クロークで丁寧に説明していただきました。ロッカーはないとのことでしたが、神経が細やかにゆき届いたスタッフがいてくださることで、非常に心強く、頼もしく思いました。	00000096
2	クロークに預ける方式。丁寧に扱ってくれている。会場には少し大きめのバッグを持って入ろうとすると、もぎりのところでクロークに預けるように案内される。預けたくない場合は会場内ではご注意下さいと言われ許可のタグを付けられる。その儀式を通過することで、手荷物を携行するときの、会場内での振る舞いには注意を払うように意識させることになる。	00000104
3	ロッカーではなく、ホテルのフロントのような預かり所に荷物を預けました。丁寧な対応は好印象です。	00000103
4	クロークがあるので、いつも預かっていただいています。	00000101
5	クロークがあり、そこに預けました。	00000107
6	手荷物預け所が総合案内のすぐ隣にあるのは、とてもわかりやすい。	00000095
7	荷物はクロークで預かってくださいました。しかも、貴重品入れバッグを貸してくださったので、とても便利でした。 	00000105
8	荷物をクロークに預けてから、透明のビニール袋を貸し出している美術館に初めて来ました。よいサービスです！	00000099
9	受付でクロークの案内をしてくれた。クロークでは館内手荷物用のビニール手提げを貸してくれて感謝。他では見られないサービス。	00000108
10	なし。受付にクロークあり。担当の方の感じがいいだけに、何度も出し入れするときなど、申し訳なさが募ります。なので、無機質なロッカーがあってもいいかなという気も。以前、館内に携行する貴重品用に小さなビニールバッグを貸してくださったのには、感激しました。すごい心配り。	00000102
11	ロッカーなし。クロークの対応はよかったが、ロッカーのほうが気軽に利用できると思う。	00000091
12	クロークは一人の人が担当だと、混み合うとき、ちょっと待たされる。	00000097
13	大きい荷物は、作品にあたりすると大変なので預ける。	00000087

	B-6 受付の案内係さんの情報蓄積量は豊富だった？ (帰りの交通情報や、他の施設への行き方、近隣施設の展覧会情報など)	評価者番号
1	近くのランチマップ、すごい便利！	00000097
2	かなり豊富だと思う。周辺お食事所のマップももらいました。しいて言えば、地方都市の方は車に乗る人が多いから、道を尋ねると「歩くのと遠いですよ」と親切でおっしゃるのだけど、実はさほど遠くない場合もありますね。	00000102
3	ランチマップ(オリジナル)が嬉しいです。周辺の観光情報などは、既存のパンフレットで、面白味に欠けます。	00000101
4	東京までの高速バスの件、最寄りである大工町からも乗れるという情報をご存じなかったためか、大工町のバス停の場所は教えていただけませんでした。こういう、基本情報は、だれでも答えられるようにしておくべきだと感じました。	00000093

	B-7 入館後、水分補給や電話などの用足しに途中で退出できる雰囲気だった？ 試した人はできたか教えて。ランチやお茶のために退出したとき、当日再入場もできる？	評価者番号
1	入り口で再入場できることをあらかじめ教えてくれた。数年前、ランチの後に再入場して、一日楽しんで満足した思い出がある。	00000108
2	どの展覧会も当日は何度も入場可みたい。その鷹揚なところが好き。	00000102
3	再入場ができるのはよいことです。	00000098
4	チケットがあれば当日何度でも入場できた。	00000104
5	再入場OKでした。	00000099
6	再入場は当日に限り可能。	00000101
7	再入場は、チケットをもぎった当日なら何度でも可能。	00000095
8	当日再入場はできます(たぶん何度でもOK)。	00000106
9	できると思う。	00000107
10	当日券(入場券)は(当日なら?)何度でも入場可能だということが、館内案内図に表示されていたので安心でした。チケットにも書いてあると、もっと良いと思います。	00000105
11	当日の再入場もできるが、チケットには書かれていないので、知らない人も多いのではないかと思う。	00000084

	B-8 友の会サービスがある？メンバーになりたい？それはなぜ？館を応援したいから？特典が魅力的だから？	評価者番号
1	友の会サービスあり。現代美術ギャラリー1回無料でチケットをもらえます。開館当初から友の会に入っています。応援したいから。今の品質を維持してほしい。	00000107
2	友の会はあって、メンバーになっています。館を応援したいし、美術展は全て(1企画展につき1日限り)タダになるなど、特典も魅力的だと思います。	00000106
3	友の会に入っていますが、いつもたくさんの情報をいただき感謝しています。「TOWER」も内容が充実していて、毎回とても楽しみです。	00000100
4	友の会は3部門で共通。美術部門は企画展ごとに1回無料、講演会など無料。コンサートや演劇のチケット優先予約などのサービスがあり、お得感は大きい。ただ、館のサポーターとして何ができるかというような提案や、積極的な関与への道は評議員内にあるのみで一般会員には排除されているのが現状のように思う。	00000104
5	友の会、「おとなのパス」に登録しています。少しか時間がないときでも、近くへ立ち寄った際に入館料を気にせず何度も通うことができるから助かっています。毎回きっちり入館料を払うとしたら.....、2時間は空き時間がないと寄れないと思います。	00000101
6	「友の会」というのかわかりませんが、年間パスあり。超お得な感じなので、近隣の住人だったら絶対購入すると思う。	00000102
7	友の会のメンバーになると、講座や各イベントの参加が、有料のものが無料になったりするのはよい。	00000098
8	比較的安いメンバー制度があるようです。水戸芸は遠くて、年にどれくらい来られるかわからないので、私は入会したいとは思わないが、近郊の人にはよいサービスだと思う。	00000099
9	友の会サービスがあることは、パンフレットで知りました。近隣に住んでいるなら、きっと入っていることと思います。	00000096

C 設備

	C-1 バリアフリーはどんな状況？ 段差は多い？ スロープはあった？ つまづきやすい場所があった？	評価者番号
1	段差は全く気にならなかった。	00000096
2	スロープ、エレベーターあり。	00000101
3	2階から展示室が始まるというのは、階段が多いので(しかも、気持ち、きつかったような気がする)、お年寄りにはきついと思います。こういう文化施設は、基本的にだれにでも利用してもらうことが重要だと思いますし、その場合、バリアフリーであることは当たり前だと思うので、そういう意味では、来館者のターゲットを若い人に絞ったのかな、という感じを受けました。	00000093
4	ギャラリー入り口の階段はかなりバリアのような気がします。	00000103
5	企画展入り口。階段がきつく、狭い。	00000094
6	ギャラリーのしょっぱなが階段だし、あまりバリアフリーを意識した感じではないかも。	00000102
7	展示室が2階なので、足の不自由な人、車椅子の人には使いづらいと思う。	00000088
8	バリアフリーは、配慮されているとは言い難い。階段の蹴上げも深く急である。車椅子、ベビーカーで気軽にギャラリーや各ホールに行くことが出来ない。	00000104
9	今回は、高齢者の人や幼児を連れた親子連れも多かったようだが、けっこう階段が多いように思った(エレベーターの案内表示がわかりにくかった)。	00000089
10	段差(階段)、スロープも急なところ(駐車場とか)がある。	00000107

	C-2 エレベーターは使いやすかった？ すぐ見つかった？	評価者番号
1	以前ベビーカーで利用したときに、エレベーターに乗りました。隠し扉を開けて入るような感じで面白かったです(わかりやすいとは言い難いですが)。案内係さんが親切に誘導してくれました。	00000106
2	場所は、探せばある、という感じ。	00000102
3	エレベーターはよくわからないところにありました。	00000107
4	ベビーカーはエレベーターを使うが、係員に言わないとエレベーターは使えない。	00000084
5	どこかにエレベーターが隠されているのだろうがすぐにそれとわかるサインが見当たらない。建築家のデザイン優先の感覚が誰にも開かれるべき施設の目的を無視したのか、限られた人が利用出来ればよいというコンセプトなのか。	00000104

	C-3 車椅子やベビーカーの貸し出しはあった？	評価者番号
1	わかりませんでした。でも、いつも、ベビーカー・ファミリーをたくさん見かけます。	00000102
2	なかったと思う。	00000107

	C-4 館内に休憩スペースはあった？ 椅子の座り心地はいかが？ お水を飲んだり、自動販売機を利用したりもできた？	評価者番号
1	休憩スペース、充分ありました。椅子の座り心地は、少し固め。ふかふかが好きな私には、少し物足りなさもありましたが、立派な机があったのは嬉しかった!!	00000096
2	コーナーでの休憩スペースが書斎風でホッとできる。	00000089
3	展示最後の円卓のところで、この記入をしています。座り心地はよくないが、円卓は形がほのぼのしていて、つい引き込まれ座ってしまいました。	00000099
4	休憩スペースはエントランス周辺の椅子、2Fの吹き抜け周りにあった。	00000104
5	館内は、椅子が並べてあるところが数カ所。椅子はクッションの張り具合がかため。ゆったりとはしていません。	00000095
6	展示室内に椅子があったので、メモを取りたいときに座ることができた。	00000108

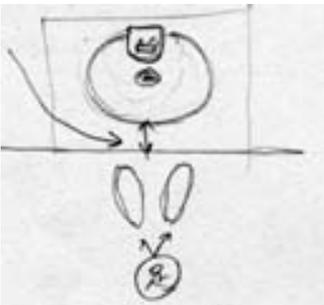
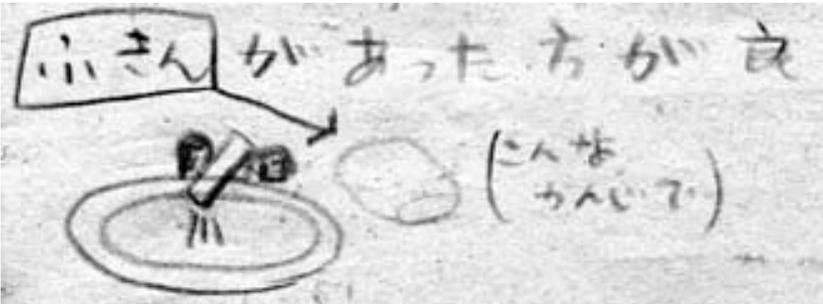
7	途中で休憩するところが、今回はほとんどなかったの、疲れている人が見受けられました。	00000098
8	こしかけるスペースがもっとほしいです。	00000105
9	屋内の休憩用の椅子は全体に少ない感じ。スタンド・カフェでお水はもらえと思う。カフェの外側、庭の前に石のベンチあり。天候がよければ気持ちいい。	00000102
10	カフェがあります。お水はいただけます。	00000101
11	ラウンジがあり、コーヒーなど飲みました。	00000107

	C-5 お弁当を食べるスペースはあった？ 喫煙コーナーはあった？	評価者番号
1	館の外ではお弁当を広げる人など、すでに憩いの場となっています。	00000101
2	中庭にランチをとれるような場所がありました。	00000099
3	館内でお弁当は無理な雰囲気。お天気がよくて、特にイベントがなければ前庭で。でも、結婚式の記念写真の借景でお弁当を広げているのはちょっと気が引けます。	00000102
4	室内はなし、屋外にベンチあり。	00000107
5	屋外のベンチで子どもに離乳食を食べさせている母子の横に、灰皿!! これはどうなんだろう?? 最近喫煙するママも確かに多いけど...喫煙所だけ独立できないのか?	00000095
6	カフェコーナーは持ち込み不可。冬、外で食べるのは寒いだろうな。	00000104

	C-6 お庭や屋上など、屋外に気持ちよく一休みできる個所がある?	評価者番号
1	この庭はすごく気持ちいい。それに、いろいろなことに利用されているのを見かけるのもいい感じ。	00000102
2	すてきな中庭があります。開放的です。スペースもゆったりしていて、平和な時間が流れていました。	00000099
3	中庭を囲む休憩スペースは気持ちがいい。	00000089
4	広場があり、気持ちよくすごせます。	00000106
5	中庭(チタンタワーの前)、本当に気持ちよさそうな空間! こまれば展で心ほぐれた後の青い芝は何より魅力的ですね。次は、もう少し時間に余裕をもって来たいと思いました。	00000096
6	外のベンチや芝生など、落ち着きます。シンボルの浮かぶ石が面白いです。	00000098
7	建物の前の庭が、公園の役割もしているようだ。天気がいいときは日向ぼっこもできる。近くだったら、遊びに来たいなあと、うらやましく感じた。	00000108
8	天気が良ければ、回廊や芝生でゆっくりできます。	00000107
9	広場周囲を石のベンチが取り囲んでいて、いろいろな人がいた。	00000104
10	中庭が広くて気持ちよかったです。ちょうど、結婚式もしていました。もう少し、リクライニングチェアなど、休める椅子があるとよいと思いました。	00000093
11	外の広場が気持ちよい(無料スペース)。階段が一カ所しかないのと、出口付近に行くのにまた入り口から入らなくては行けないのは、ちょっと不便。	00000097
12	お庭の芝生すてきです。でも、他の草花や植木ももっと充実してほしいです。ちょっとさびしい。殺風景な感じです。	00000105
13	水戸芸にしては、周りにもう少し樹木がほしい。館外にアート(モニュメント・像、など作家さんの作品)があってもいいのでは。気軽に市民が楽しめるのでは。	00000086

	C-7 無料で利用できるスペースや施設はどれくらいあった?	評価者番号
1	きれいなトイレやミュージアム・ショップ。展示会場内には、これまでの図録などの閲覧コーナーがあります。	00000101
2	ミュージアム・ショップ+トイレ+カフェ。	00000099

3	庭とロビー、カフェ、レストランなど1階部分。	00000102
4	フリースペースは自由に往来可。	00000104
5	たくさんありました。	00000107

	C-8 お手洗いはきれいだった？ 子ども用や親子用、障害者用のお手洗いもあった？	評価者番号
1	お手洗いはきれいでした。快適です。ペーパータオルもついていてよいです。	00000098
2	ものすごく清潔できれいだった。気分がいいです。	00000085
3	お手洗いの数も多く、いつもきれい。	00000097
4	きれい。広くて使いやすい。	00000087
5	トイレはきれいでした。	00000084
6	展示室内のトイレは、とてもいいと思った。	00000094
7	お掃除の方に遭遇することがよくあります。いつもいき届いていてきれい。石鹸ポンプがいつもあるのも嬉しいです。	00000101
8	常に清掃の方が入っておられ、清潔に保たれていました。照明がかなり暗めなのは、意図的なのでしょうか。だとしたら、どのような意図だったのでしょうか？ 個人的には明るすぎるよりも落ち着きませんが、入ったときは少し驚きました。意図的であれば、入り口付近に「～のためトイレの照明を落としております」と添えてあるといいような気もしました。	00000096
9	きれいだったけど、度を越して暗いような気が。そのほうが雰囲気はいいのかもしれないけど、お化粧を直したり、ほつれたスソをまつったり、お手洗いですることってけっこうあるので、もっと明かりを。	00000102
10	トイレが少し暗い感じ。	00000089
11	きれいだが、狭い。照明も暗めで、清潔感を感じにくいかも。ハンドソープが置いてあったのは嬉しいが、ココ(イラスト矢印)の感覚が気持ち広めなので、子どもや障害者には使いにくいかもしれない。 	00000095
12	きれいでした。子ども用便器はなし。子ども用の椅子はありました。	00000107
13	概ねきれい。子ども、親子、障害者用手洗いはなかった。	00000104
14	子ども用、障害者用が見当たりませんでした。	00000106
15	2階のトイレの数をもっとほしいです。洗面所のふきんがあったほうが良いです。 	00000105

	C-9 乳幼児のおむつ替えベッドや授乳室はあった？ちゃんと使えるようになっていた？ 使いやすかった？	評価者番号
1	男性、女性二つのお手洗いに、乳幼児のおむつ替えベッドがあったので、良かったです。	00000105
2	おむつ替えベッドが女性トイレの中にあるので、男性は使えません。パパが使えるような場所に設置するか、男性トイレの中にもあるとよいと思います。	00000106
3	オムツ替えベッドは最近設置。授乳室は申し入れれば用意があるとのこと。普通にはわからない。	00000104
4	授乳室はボランティア室を使い、専用ではなかった。	00000084
5	授乳室は見あたりませんでした。	00000099

	C-10 託児所や子どもが遊べるスペースはあった？ スタッフは子どもをケアした経験ありの頼りになりそうな人だった？	評価者番号
1	夏に行ったとき、水浴び石のプールで子どもたちが一緒に水浴びしていて、いい感じでした。芝生の上を走り回れるし。託児サービスもあるそうで、とてもいいと思う。	00000102
2	託児もできるように力を入れ始めたとのこと。これは、とても嬉しい。	00000089
3	託児施設はない。託児つきのプログラムが企画展ごとにある。	00000104
4	託児所があるといいと思います。子どもが騒いだりしてしまったらどうしよう、とって美術館に足が向かない人もけっこういると思います。	00000106
5	託児所・子どもが遊べるスペース、室内では確認できませんでしたが、屋外の芝生の空間が、充分にその役割を果たしていると思いました。	00000096
6	なし。	00000107

	C-11 図書室や情報検索ルームは一般公開されていた？ 使いがってはどうだった？ 蔵書規模は満足いくもの？ 本や雑誌はコピーをとれた？ コピー代をどう思う？	評価者番号
1	大掛かりな図書室や情報検索ルームはなし。2F展示会の出口のところに、関連図書を読めるスペースあり。	00000102
2	チケット購入者が、ギャラリーに入ったときやコンサートで2Fに入ったときだけは休憩コーナーで資料を見ることができる。蔵書規模は非常に限られている。	00000104
3	なし。	00000107

	C-12 映像ブースなどがあった？ 使ってみた？ 使いやすい？ プログラムは面白い？	評価者番号
1	タワーを紹介するTVモニターが1Fに数台。	00000095
2	映像の内容をもっと面白く工夫してほしいです。目的が曖昧です。	00000105
3	ないと思う。でも、展示会自体に映像が多数含まれる場合も多いから、あえてなくてもいいのかも。	00000102
4	メディアは本だけだった。音楽部門でレコード、DVDなどがあるようだが、利用の仕方がわからない。	00000104
5	なし。	00000107

	C-13 その他	評価者番号
1	金をかけた立派な建物よりは、機能性・便利性があり、無駄なくスペースを使える工夫を感じ取れた。いつもだれのための、美術館、博物館、etc、なのだろう？と感じている。ここなら身近な企画を立てやすいのでは？ 観客側としても応援したくなる場です。	00000086
2	出口がわからず、二階の廊下をぐるぐる回ってしまった。	00000090
3	はいつくばって階段を清掃している方々が妙に目立ちました。そういう時間帯だったのででしょうか。思わず敬意を表してしまいました。	00000085

4	ワークショップ室がよかった。 ・天井のワイヤー等がつれるようになっているところ。 ・水場も用意されていること。 ・テラスも使えそう。	00000094
---	-----------------------------------------------------------------------------	----------

D 企画展

	D-1 展覧会のタイトルは魅力的だった？ 内容をちゃんと反映してた？ どんなところが？	評価者番号
1	タイトルに魅かれて、来館しました。	00000099
2	最初の展示室で、いかにも(いい意味で)テーマに即した作品が出てきたので、安心感のようなものを受けた。自然光を取り入れている展示環境も、とてもマッチしていると感じた。	00000091
3	「こもれび」のタイトル通り、疲れが癒されました。	00000098
4	タイトルは、癒し系な所がよかったと思います。作品については、コンセプトが反映された、様々な種類の作品があったので全般を通して面白かったと思います。	00000093
5	耳に心地よいタイトルでした。レトロな気分を誘いもするし、多様な表現に光を当てよう...なんていう風にもとれたし、どなたがネーミングしたのかな？などか思っていました。	00000085
6	のんびりした雰囲気は伝わってきました。	00000107
7	今回のテーマは、一般の人にもなじみやすいテーマだったように思う。	00000089
8	タイトルが書かれた文字の端々にキラキラシール。こもれび？を表しているのかな。	00000095
9	よいと思います。	00000106
10	こもれび展に行きました。すてきなタイトルで、内容もタイトル通りのものをイメージさせるものもあれば、言葉から連想されるものなど、広範なものもあったと思います。	00000101
11	内容を想像しやすく、優しさ、親しみを感じるタイトルだった。平面作品の多くはタイトルそのものを反映していたが、インスタレーションはそのキーワードからさらに先に踏み込んだようなものもあり、それはそれで面白いし、良かった。	00000104
12	魅力的。光にかかわる作品が展示されていたので、反映していたと言えはしていたと思う。ただ、「こもれび」とは違う印象の作品があったことも確か。でもそのことが、展覧会に深みを与えていたと思う。	00000102
13	タイトルは覚えやすくイメージがわかりやすいが、具体的にどんな作品が見られるのかわかりにくく、始めは興味がわかなかった。展示を見たら、タイトルの意味の深さが感じられて納得した。内容を反映した作品が展示されていたと思う。	00000108
14	「こもれび」展だけに、自然光を取り入れた照明や、透明感のある展示があったことでなんとかまとまっているような雰囲気はありました。が、大方は直接タイトルに関係する作品ではなかったように思います。なぜこもれびと「タンズ」なのか、なぜこもれびと「竹」なのか、なぜこもれびと「明後日新聞」なのかという疑問は、今でも私の中で渦巻いております。	00000103
15	展覧会の内容主旨(テーマ)と作品そのものが全てマッチしていたかどうか。	00000097

	D-2 作品数は適当だった？ 見る順番はわかりやすかった？	評価者番号
1	展示スペースの規模に合った数だと思う。見る順番はわかりやすいし、自由でよかった。	00000104
2	フロアガイドを頼りに歩きました。順路はわかりやすかったです。	00000099
3	適当だった。最初に展示室マップをくれるし、ほぼ部屋を一つ一つ通り抜ける形なので順路はOK。	00000102
4	適当。わかりやすかった。	00000085
5	作品の数としては、それほど多くなくちょうどよかった。	00000088
6	よいと思います。	00000106
7	第5室、ワークショップ室を見忘れて、第9室まで来てしまったとき、ショートカットで行ける所がなかったので、暗い部屋をまた戻らなければいけなかった。	00000090
8	第5室からの導線が戸惑った。	00000094
9	第6室のAとB、先にどちらへ行ったらいいのか、正直迷った。でも、学芸員さんの立場になって、「順路を決めて」と言われたら難しいかもしれない。私なら、木村さんのデッサンのほうを先に見てほしいかな。それか、出口の方向を示しておいてもらえると、先に出口から遠いところから見ようかなと、1つの指針にもなるので、よいかも。	00000096

10	作品数が豊富で満足した。T字の突き当たりの通路に順路の案内がなかったので迷った。監視の人に質問したら、曖昧な説明をされたので、ちょっと不満を感じた。	00000108
11	よくわからなかった。	00000107

	D-3 解説パネルなどは十分あった？ 言葉や内容はわかりやすかった？ 足りなかったところや、わかりにくかった点があれば教えて。	評価者番号
1	解説パネルはなかったが、それが逆にいろいろ自分で考えたり、感じたりできるのでよいと思う。	00000088
2	解説パネル、あえてなくて、シンプルに徹底しておられると見たのですが。	00000096
3	解説パネルはほとんどなかった。しかし、感覚的に楽しむ展示だった(ような気がする)ので、説明なしでよかったと思う。	00000108
4	解説パネルはなし。作者名だけあった。	00000099
5	入り口でもらう展示マップにキャプションに当たるものが書かれている。	00000104
6	解説パネルなどはほとんどなかったけれど、各コーナーの感想文(ボランティアさんの)は、参考になりました。	00000089
7	展示を見た方の感想が書いてある紙が置いてあって、内容も楽しめました。現代美術の作品にどの程度解説があったらいいかは、意見の分かれるところかと思います。私は、来館者がありのままの作品を観、それぞれ感じるころがあればよい、解説をつけるのはむしろやば、と思っています。	00000106
8	パネルはなし。そのかわり、ギャラリーライターの感想を記したシートあり。他の人たちがどんなふうに見て感じているのかがわかって、面白い試みでした。	00000102
9	パネルはなし。代わりに解説プリントの配布。会場地図もそこに掲載。	00000095
10	ポル・マロ、作家の意向によるものかもしれないが、日本語訳の文面が読みにくい。老眼の方などにとっては、いかがなものか？ せめて行間の間隔をもっとしてほしい。	00000091
11	ポル・マロさんのコメントが読みにくい。作品そのものは面白かった。脳が気づくと楽しい。説明(作品の解説)が少ない。「現代美術なので、説明が不用。ただ感じればよい」ともとれるが、その見方についてもインフォメーションがほしい。	00000094

	D-4 キャプションは見やすかった？ どうすればもっと見やすくなると思う？	評価者番号
1	それぞれの作品にキャプションはない。会場案内のA3シート一枚にまとめて書かれている。	00000090
2	キャプションはなし。	00000095
3	作品に配慮してか、作品によっては、作家名などを表記したキャプションがどこにあるかわかりにくかったです。	00000093
4	作者名は字を大きく。	00000099
5	展示室の入り口に、キャプションをつけてほしい(作家名のみでなく)。	00000091

	D-5 子ども向けパネルはあった？ 内容は本当に子ども向けだった？	評価者番号
1	ない。途中、ワークショップで制作した作品の展示があった。触りたくなってしまった子どもが親に止められて泣き出したが、監視のおねーさんは優しく対応していた。見ていてホッとする。	00000095
2	なし。	00000107
3	特に大人子どもの別はない。	00000104
4	子ども向けパネルは見られなかった。	00000091
5	対象はあくまでも中学生以上だと思った。子どものことはあまり考慮していないと思う。	00000088
6	こもれば展、子どもたちも楽しめる内容だったので、子ども向けの解説パネルがあればよかった。	00000084
7	子ども向けパネルは特になかったと思う。あったらいいとも思います(企画展によっては)。ギャラリーガイドには、子ども向けのものが用意されて入り口で渡されることもあるので、子ども向けは効果的だと感じています。	00000101
8	子ども向け、初心者向けの解説パネルがほしいです。漢字にカナをふってほしいです。	00000105

	D-6 作品リストを無料で配布していた？ 配布していた場合、それは何かに役立った？	評価者番号
1	していた。マップもかねているので、役立ちました。空間にパネルなどを入れたくない気持ちわかるので、いいと思います。	00000102
2	展示マップがリストになっている。便利だ。	00000104
3	していたが、あまり役に立っていないと思う。実際あまり目を通した覚えがない。	00000088
4	リスト無料でした。あまり役にたたなかった。	00000107

	D-7 ワークシートやセルフガイド(観客が1人で、あるいは友達や家族とマイペースで使えるガイドブック)があった？ 内容はどう？	評価者番号
1	ギャラリーライターの試みがセルフガイドにあたるのかも。ガイドに教えてもらうというのともちょっと違って、親近感をもてるどころ、いいと思いました。	00000102
2	特にワークシートやセルフガイドのようなものはありませんでしたが、ボランティアのギャラリーライターによる感想ノート作家ごとに用意していたのは、面白い試みだと思います。	00000093
3	今回は、ギャラリーライターのテキストが作品ごとに用意されていました。	00000101
4	市民ボランティアの作成した、鑑賞ガイドが各展示室の出入り口に置いてあった。	00000095
5	ボランティアの人(ギャラリーライター)が書いた「感想ノート」が参考になりました。	00000098
6	今回からはじめてという(ボランティアさんなどによる)感想シート？はよかったです。こういう感じもあるのだな、という参考になりました。	00000103
7	解説パネルに代えて、ギャラリーライターによる解説ノートが作品ごとに置かれていた。帰ってきて見てみたら、「ウン、同じに思っている！」「へー、そんな風に見えたわけ？」等々、感じ方を共有し合うのは嬉しいことです。現代アート初心者の中には、結構な導きでした。よい試みだし、特にこういう展覧会のすそ野を少しでも広げていくには、単に発信するだけでなく、こういう工夫が必要なんだ、と感心しました。決して"余計なお世話"ではないでしょう。オビニオンリーダーならぬ、感じ方リーダー。	00000085
8	ギャラリーシートの存在。ギャラリーシートは、まず一回自分で作品を鑑賞し終わってから読むようにした。初めからキャプションがあると読んでしまうから(これはいつもしてしまうこと！)。自分で考える時間がとれてよかった。	00000090
9	「ギャラリーライターによる感想ノート」というものを展示室で配布していた。文字によるギャラリーツアーのようで面白い試みだと思ったが、その場では読まずに持ち帰って、結局読まないような気もした。持ち帰ると、どの作品の感想なのかわからないので、ますます読む気にならない。発想は面白いので、パネルにして貼るなど、さらなる工夫を期待したい。	00000108
10	ギャラリーライターによる感想ノートはとても使えると思った。できれば年齢を書くとよい。ただ、一つの見方であることを強調するといい。	00000094
11	ギャラリーライターのコメントは、もっと様々な方の意見を、もっとさまざまな方の意見を、もっと短い文章を、集めたものを載せてほしい。やや、格好よすぎの文章が鼻につく感じもした。また、女性ばかりというのも気になった。匿名でもよいので、性格や年齢を付して、さまざまな方のコメントを読むほうが面白い。	00000091
12	配布中の紙がちょっと大きい。B5 サイズくらいがよい。	00000097
13	なし。	00000107

	D-8 オーディオガイドはあった？ 値段をどう思った？ 試した方、感想は？ 改善点がある？	評価者番号
1	オーディオはなかったと思う。	00000095
2	なし。	00000107

	D-9 使わなかった方、ガイドがあるために解説パネルが減らされている感じがした？	評価者番号
	記入なし。	

	D-10 展覧会自体は面白かった？ どのところが？	評価者番号
1	いろいろなタイプの作品がバランスよくあって、しかも見ていて気持ちのいい作品が多かったところ。	00000102
2	面白かった。光と陰(闇?)を体験できたところ。	00000106
3	光の存在の仕方、気持ちがこんなに変わるものか!?と改めて光の影響力の大きさを感じた。でも、短時間にいろいろな光を味わってしまったために少し疲れた。	00000095
4	展示室がそれぞれ全く違う個性で構成されており、大変楽しめました。	00000084
5	全体的に空間を上手に使っており、見事な展覧会だったと思う(作家を1人1人引き出していると思える点で)。特に、トビラ(マク)をひらく度に広がる別世界は、歩いているのがとても楽しかった。ワークショップの「光の箱」がとてもいい。光の美しさを感じる。手に取るとわかるが、もっとPR していい。	00000094
6	面白かった。複数のアーティストを扱っているのが、未知の作品との出会いを楽しむことができた。また、ほとんどの作品が、「穏やかな色合いでホッとするなあ」とか、「華やかな雰囲気だ元気が出るぞ」とか、「明るくて落ち着かない」など、単純な感想を持ちやすい作品だったので、私のような美術の素人でも親近感を感じながら、楽しく見ることができる展覧会だった。	00000108
7	この展示は、1室ずつで作家が個展をしているという感じが、キャプションがないのは新鮮で、よいと思った。でも、1作家をひととおり観た後、やはり「ギャラリーライター」のシートを読みたくなった。現代美術だからであろう。他の人がどう思ったか知りたくなるし、自分の解釈が合っているのか不安になるようだ。ということは、不安を解消するためにキャプションを読むの？でもなぜ作品を観てから一抹の不安なんかを感じてしまうのだろう...? 現代美術では、鑑賞の際の「？」を、講釈を読んで安心したいという行動に私は出るらしい、ということに気づいた。でも、わからないのは「わからない」でいいじゃない。批判もしたっていいし、現代美術をもっと楽しもうと思った展示であった。やはりきっかけはトーカーさん。	00000090
8	体験できるコーナーと鑑賞だけするスペースがよい具合に展示されていたので、飽きることなく楽しめた。光源の形がかさの間隙から入り込んでいる作品は、楽しめた。	00000099
9	それぞれの作品の完成度はまあまあよい、くらい。順序も悪くない。飽きずに見られた。	00000091
10	ここの作品は、日常で見られる風景、感じられることを切り取って見せているということであり、作家の主観が最も反映され表面化されることではありますが、「こもれび」というテーマから一般的に連想されるイメージもあり、同時に、それを裏切るような作品も多く、面白かったです。	00000093
11	日比野克彦さんのコーナーが、ぴかいち刺激的で面白かった。スゴイ。	00000085

	D-11 展覧会のテーマはよく伝わってきた？	評価者番号
1	「こもれび」からイメージできる光を求めて来ました。求めていたものがありました。	00000099
2	展示を見ている途中で、展覧会のテーマを改めて感じる時があり、よく理解できた。	00000108
3	テーマ「こもれび」がいろいろな角度から、よくわかりました。	00000084
4	伝わった。	00000104
5	よかったです。	00000101
6	テーマといえるかわからないけれど、共感できる作品が多かったし、周囲の人たちもそうだったみたいなので、つくる側も見る側も、こういう傾向の作品を求めているのだと感じました。	00000102
7	テーマは何か知らないけれど、多様な表現で自己表現を存分にしているな、と感じ、よかったです。	00000085
8	後半、やや希薄。「こもれび」とは木々の間から漏れる光のことでは？ そうではなく、単なる「ひかり」としか結びつきのない作品もあったように感じた。	00000091

	D-12 展示デザインはどうだった？ きれいだった？ 凝りすぎだった？ 展示会の内容にあった？	評価者番号
1	シンプルで爽快さもあり、ポスターもチラシも会場内もまとまっていて、すてきだと思いました。	00000096
2	第1室の自然光で見せる効果、とってもいい！	00000094
3	天窓からの光が「こもれび展」の雰囲気にあっていました。	00000105
4	展示デザインは見やすかった。大きい作品が多かったためか。	00000091
5	展示会は平面や、参加型の作品、インスタレーションとヴァリエーションがあり、作品自体新鮮で刺激的、楽しめた。	00000104
6	1つずつ進んで見ていけるので、わかりやすかった。	00000099
7	展示入り口のサインに貼られたきらきら光るシールの意味は？ 必要だったのだろうか…。外光の差し込む展示室は、時間によって空気が変わる？	00000097

	D-13 見終わって、幸せな気分になった？ それとも疲れちゃった？	評価者番号
1	まさに、こもれびに包まれたような幸せな気分になれました。次の日も余韻が残っていました。	00000108
2	幸せな気分になった。	00000106
3	幸せな気分になりました。	00000102
4	幸せな気分になりました。タイトルと出品作家を見たときに、何となく雰囲気がつかめてしまったような錯覚を覚えたのですが、実際は面白い内容でした。チケットは1日有効とのことで、反芻して見ることができたのは、本当によかったです。	00000096
5	見終わって、とても平和な幸せな気分になれました。	00000084
6	現代美術の展示会の中ではめずらしく見終わって明るいゆったりした気分になれた。	00000104
7	今まで見た現代美術展の中では、一番親しみを感じ、ほっとしました。	00000098
8	ホッとできた。日傘を通してできるこもれびは子どもたちが喜びそうでした。	00000089
9	楽しかったし、美しかった。	00000101
10	作品の点数は多くはないけれど、あるエネルギーが伝わってきて、十分疲れもしたし、幸せも感じました。	00000085
11	いろいろ見たなあ、感じたなあ、という充実感はあった。様々な素材のもの、様々な「空間」に接することができた。	00000091
12	「木もれ陽プロジェクト」の時使用した傘はおもしろい形だったのですが、重くてそれが気になって、形の木もれ陽を十分楽しめませんでした。	00000105

	D-14 見終わって、何か調べてみよう、知りたい、機会があったら関連展を見たいなどと、「向学心」的なことを思った？ 思ったならどんなふうに？	評価者番号
1	何人かの作家に興味があって、次の発表が見たいと思った。	00000104
2	出品作家さんのほかの作品も見たいと思った。	00000102
3	作家の他の作品を見たくなった。	00000099
4	展示を見た後はたいいてい自分も何かつくってみたい気持ちになります。	00000101
5	「明後日新聞」のことで、それを見て、私も新聞書いてみたい(作ってみたい)なと思いました。	00000105

	D-15 関連する本や図録など、展示室周辺で閲覧できた？ 利用した？	評価者番号
1	出口のところに閲覧スペースあり。時間があれば、のんびりしたいと思うような雰囲気スペース。	00000102
2	ショップで立ち読みも許される雰囲気です。	00000101
3	できれば、展示室内で図録は見られれば、よかったですと思います。現代美術は、常々、個々の感性や考え方で見たり感じたりすることがしやすいものだと思っておりますが、もし、作品を見て自分の中にぴったりするものがなくても、感想ノートの他に、作品を見るヒントがあるかもしれないし、「向学心」も出てくるかもしれません(そうすると、売り上げ向上にもつながるかも)。	00000093
4	カタログを読めるところがもっと広いスペースのほうがよいのでは？	00000097

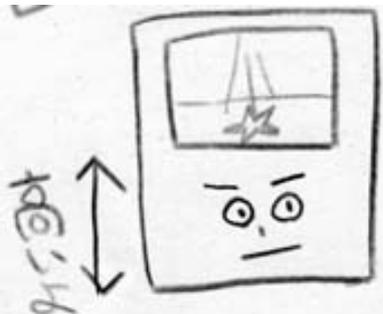
	D-16 展覧会の企画や展示を担当した学芸員さんの名前はわかった？ その学芸員さんのトークなどを聞きたいと思う？	評価者番号
1	チラシに小さくですが、名前出ていました。トーク聞いてみたいと思っていました(そして実際にお話伺えて、とてもよかったです)。	00000102
2	学芸員さんの名前、わかりました。トークをお聞きできて本当によかったです。カタログを通してだけでなく、キュレーターのコンセプトを知ることができる貴重な機会に感謝です。	00000096
3	わかった。浅井さん。	00000095
4	学芸員の浅井さんの話が直接聞けて大変興味深くなりました。	00000104
5	学芸員さんのトークは毎回聴きたいと思いますが、日程が合わないこともしばしば。ホームページに催しものの画像がアップされますが、ダウンロードの仕方等のアナウンスがなく、ちょっと不親切かなとも感じています。	00000101

	D-17 展覧会図録をどう思った？ 買った？ 値段はどう？ 内容はよかった？	評価者番号
1	こちらの館は、後出しで会場風景を入れ込むきちんとした図録をつくることにかけては、パイオニアだと思う。ツカ見本を見せてくれるところも珍しい。送料がかかるのに、記録を残すということをがんばっているのは偉いと思う。	00000102
2	500円の簡略版の方を購入しました。内容によって2種類の値段で販売するのはよいアイデアだと思います。	00000103
3	記録集を見本で見たが、お手頃な値段で、よいと思う。詳しく知りたい人には図録を、記念としてとっておきたい人には写真を中心とした記録集を、それぞれのニーズに合ったものを出すといったことをこれからも考えていくとよいのではないかな。	00000087
4	買いたい内容だった。(ショップで立ち読み)	00000106
5	図録がかっこいい。	00000104
6	図録に関しては、大概毎回購入していますが、収集にとどまってしまう。体験することのほうが、大事なのかと...	00000089
7	展示会のカタログのつくり(紙質など)は面白いが、耐久性を考えてしまう。何度もめくると、紙がしわしわになってきそうな気がする。	00000097

	D-18 インスタレーション(会場に展示した状況がそのまま美術作品となるもの)中心の展覧会の場合、図録内でその会場写真の扱いはどうなっていた？ 会期半ばに図録が刊行される場合、後から送ってもらっても買いたい？	評価者番号
	記入なし。	

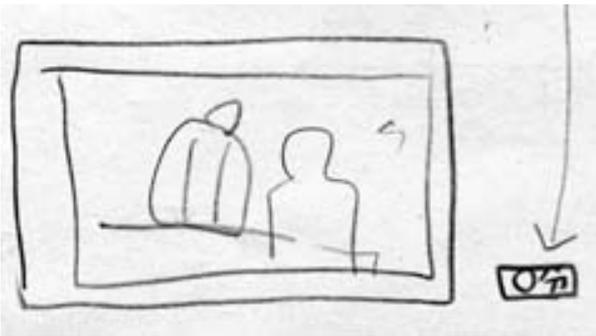
E 展示室

	E-1 展示で見にくいところがあった？ なぜ見にくいかの説明はあった？ (例えば作品保護のため暗くしているとか)	評価者番号
1	展示室の光の入りと、展示テーマ"こもれび"が調和していて、いい展示空間になっている。自然光だからこそ感じられる光だった。第1展示室、真っ白で明るい部屋に、黒い格好の監視さんがいなくて、よい。	00000099
2	フェイスさんが展示室ごとに対応してくれます。	00000101
3	いえ、特に。でもポルさんの部屋で床のタイルが割れているのが気になりました。あれも作品のうち？	00000102
4	木漏れ日ブースの説明がちょっとわかりにくかった気がします。写真と実物が・・・あれって感じてました。第7展示室の注意書き、先日初めて来たときは、全く気づきませんでした。それゆえ作品に近づくと、香りがしてくるまで、竹と気づかず(トイレトペーパーの芯かと思った！)、とてもとても神秘的に感じました。注意書きを示すなら、伝わりやすく。でも、竹！って言わない方がいいのかなー。	00000100
5	真っ暗で足元が見えないので、怖いところがあった。	00000107

	E-2 子どもの目線で見て見やすかった？ (絵やケースが高すぎるとか？)	評価者番号
1	楽しんでいたように見える。こもれびプロジェクトは子ども用の小さい傘もあった。	00000104
2	高い位置に絵があっても、気にならないタイプの展覧会。子どもたち、いっぱい見かけましたが、楽しそうでした。	00000102
3	ワークショップ「ひかりのはこ」のところには、子ども用とおぼしき踏み台がおいてあった。しかし、土曜にもかかわらず、全体的に館内に親子連れ、子どもは少なかった気がする。	00000091
4	「木もれ陽ブース」のケースが高かったです。あと、説明がわかりづかったです。(特に1階設置のブース) 	00000105
5	暗いところは子どもにはちょっと危ないかも？ (大人の自分でもちょっと煩わしく思った)	00000097
6	暗い部屋は怖がっていました。	00000107

	E-3 結界(作品に近寄らないための柵やテープなど)の方法をどう思った？	評価者番号
1	結界があったのは、最後の作品のみ。それ以外はなかったので、広々と自由な空間になっていた。	00000099
2	結界はほとんどない。	00000101
3	テープ類や柵は何にもなかった。今回の展覧会では、空間全体を見渡すことを考えると、目障りにならなくてよかった。	00000095
4	作品に自由に近寄れる雰囲気 Good!	00000106
5	そう言えば、この館では結界を見たことがないような気も。そのへんがフレンドリーで、かしこまった雰囲気にならない1つの理由かも。	00000102
6	クリテリオムのテープ結界はぎりぎりの名人芸か。	00000104
7	結界がないので、子どもが近づきすぎるのがこわい。	00000107

	E-4 触っていい作品は、すぐに触っていいってわかった？	評価者番号
1	わからないでいると、フェイスさんがその場で教えてくれる。	00000104
2	迷っていると、監視員の方がたいてい声をかけて指導してくれるので大丈夫。	00000102
3	案内の方に教えていただいた。	00000087
4	フェイスさんが説明してくれます。	00000101
5	傘のところで説明してくれました。	00000106
6	かさ(木漏れ日プロジェクト)は手にとっていいかどうか、明確に伝えるキャプションがいると思った。	00000091
7	思わず触ってしまった作品がありますが、注意事項はどこにも書いてありませんでした。	00000099
8	(今回に限って)わかりにくかったのは、ポル・マロ。スライドは自動にしているもよかったのではないかと。座って良いのかも…。こもれびプロジェクトの傘は、すぐに監視員の方が勧めてくださったのでわかりやすかった。	00000095
9	ポル・マロさんの作品+原倫太郎さんの作品は、触れないよう部屋に表示されていましたが、他の作品は触っていいのか、すぐにわかりません。曖昧でした。(会場の地図には書いてはいたが。)	00000105

	E-5 展示デザインや照明で何か感じたことがある？	評価者番号
1	初めて来館したが、「こもれび」にちなんでか、自然光をたくさんとり入れた展示室は気に入りました。	00000090
2	自然光が気持ちよかった。	00000095
3	自然光が豊かでとてもよい。	00000084
4	外光が差し込んで、気持ちいい。	00000097
5	建物をうまく活かして展示していると思いました。第1室ですっかり引き込まれました。	00000102
6	作品に合わせていると思う。	00000088
7	すてきだった。	00000104
8	消火設備がむき出し。ポル・マロのそば、むき出しなのが気になる。床の配線むき出し、はずれたまま。	00000094
9	暗室(第2室、第7室)の出入り口が(ゴチャゴチャしていても暗いので)つまずきそうになりました。第7室のパネルも読みづらかったです。何層にもなるカーテンがちょっとめんどろでした。(子どもやお年寄りの方々には辛そうです。)映像の作品には、長さ(時間)も表示してほしいと思います。 	00000105
10	日比野さんのワークショップが突然出ているのが何ともトートツ。ちょっと違和感を感じてしまうのは私だけでしょうか。	00000100

	E-6 休憩用の椅子は十分あった？ 座り心地はいかが？	評価者番号
1	休憩用の椅子は、展示室ではない所にはあった。展示室自体はさほど大きくないので、なくてもよいとは思う。	00000088
2	椅子はポル・マロと出口近辺だけ。でもそれほど広い展示室でも、作品が多かったわけでもないのに、なくても困らなかつた。	00000099
3	椅子はありませんでした。	00000107

4	椅子はないが、スペースとして、あまりたくさんは置けないだろうと思います。トイレ近くにあってもよいかもかもしれません。	00000101
5	椅子はほとんどなし。インスタレーションが多いので、そこに椅子を入れるのは難しいとは思う。ただ家族やグループで来た場合、けっこう見るテンポにちがいががあるので、互いのズレを調整するためには多少椅子があったほうが良いと思う。でないと、「外で待ってる」とか言われちゃって、寂しい思いをすることに...	00000102
6	休憩場所が少ない。展示室および、廊下等に座る場所が少なく、疲れてくるとつらいものがある。インスタレーションの関係で、置くことができない場もあると思うが、工夫が必要であると思った。	00000094
7	展示室に1つや2つでよいから休憩用の椅子があってもよいかも。	00000097
8	展示室の中には、椅子が全くなかった。やっぱり少し休みたいです。	00000098
9	展示スペースにも、椅子があっても良いのではないかと思った。今回の展示においては第1室中央、第4室廊下部分の壁際に1箇所あれば、作品を前にゆっくり楽しめるかなと思った。	00000104
10	休憩用のベンチが少なかったように思える。展示室の中にあっただろうが、個人的にはよいのだが.....。お年寄りのこと、子ども連れのことを考えると、やはり少ない気がする。トイレが途中にあったのはよかった。ついでに、冷水機があればよかったのだが.....。	00000091
11	所々にあるとよいと思う。	00000087
12	休憩用の椅子がないのが不満。	00000092

	E-7 床は歩きやすかった？ 靴音が気になった？ 長時間立っていると疲れちゃう床だった？	評価者番号
1	床は快適	00000104
2	特に気にならなかった。	00000107
3	靴音が響く。	00000088
4	ボル・マロさんの作品の床部分のタイルが割れていたの、歩くのに抵抗がありました。これも作品なのか、考えてしまいます。	00000105
5	タイルのはってあった展示室では、そのタイルにひびが入っていたので、小さい子どもには危ないのではないかと思った。	00000087

	E-8 監視員さんはどんな感じだった？ 眠っているように見えた？ 監視員さんは学芸員さんじゃないって知っていた？	評価者番号
1	案内係が多く感じられた。今までは椅子に座っている係しか印象にないが、あちこちで移動している係が見受けられ、声をかけると、丁寧に足を止め、説明(応答)してくれる。親近感を初めて感じた。今までで初めてスタッフ(館内の従業員も含め)がよいなあと感じた。本当にリラックスして見られた。今までは、どこへ行っても、「話しかけられない雰囲気と何しに来たのというようなふんとした態度」で、大変緊張して出てきたものだ。	00000086
2	いつ来ても、とても感じのいい対応をしていただけます。	00000100
3	監視員の方がいろいろ気遣ってくださった。対応は。	00000097
4	フェイスさんは積極的に来館者に、鑑賞にあたってサポートの声を掛けてくれた。例えば「こもれば傘」をさしてくれたりとか。	00000104
5	監視員さんは忙しそうだった。こもればプロジェクトの傘を監視員の方がすすめてくださった。ただ、床に置いてあるだけではわからなかったこと(傘の重さ、影の形の移り変わりなど)がわかって楽しい。	00000095
6	ここのフェイスさんは眠ってしまったたりしている人はほとんどいなかったと思います。学芸員さんでないことは知っていました。	00000101
7	どこにいるかわからない部屋もありました。	00000107
8	きちんとした制服を着ている監視員がいた。	00000099

	E-9 監視員さんがお客さんに注意しているところを偶然に見かけた方、注意の仕方やタイミングは的確かつナイスだった？	評価者番号
1	注意はにこやかで、気分を壊さないように良い感じであった。	00000104
2	監視員さんは上品で、何気なく注意を与えていました。	00000084
3	注意ではなく、「これ、触っていいですよ」というインフォメーションでしたが、ナイスでした。	00000102
4	「木もれ陽プロジェクト」の監視員さんによる、体験方法説明のタイミングは良かったです。	00000105
5	触るか触らないかの瞬間に「お客様！」コールがかかったので、さすが水戸芸だと感心しました。	00000103
6	すばやく注意していました。	00000099
7	かなりフォローが的確、かつ、優しい(詳細は、泣いている子どもに対する監視員さんの優しい対応について、Dに書きました)。	00000095
8	自然な形で近寄ってきて、さりげなく話しかけていて、よかったです(親子連れに対応して)。	00000089
9	子どもに注意するときは、ちょっとピリピリしているかなと感じることもあります。展示室ごとに今か今かと緊張しているより、子どもが入室する際には、きちんと注意すべき点について、フェイスさんが直接お話されてもよいのではと思います。	00000101

	E-10 疑問点があって質問をした方、館の対応はどんな感じだった？	評価者番号
1	大変親切に教えていただきました。	00000089
2	照明のことを質問した。とてもよく答えてくれた。Good。	00000094
3	D-2とダブリますが、監視員に順路を聞いたら、説明の内容はあっているけれど、回りくどくて曖昧な言い方をされて、ちょっと不満を感じた。	00000108

	E-11 専門的な質問のときは、学芸員さんが出てきてくれた？ 学芸員さんはちゃんと答えてくれた？	評価者番号
1	ときに担当者が来てくれたり、学芸員に問い合わせた後日連絡をくれる。	00000104
2	外国人の小集団(5,6人)には、学芸員が英語で解説をしていた。	00000084

	E-12(お時間ある方、お試しいただければ)展示室で鉛筆で模写をはじめたら、監視員さんはどんな態度をとった？	評価者番号
	記入なし。	

	E-13 フラッシュなしなら写真をとってもよかった？ 写真を撮りたいと思った？	評価者番号
1	木漏れ陽プロジェクト(第3室)でケータイで写真を撮っている人がいたけど、OKなんですね。ちょっとビックリ。	00000100
2	撮りたいと思った作品もあったけれど、どうせ禁止だと思って、カメラはもって来ていない。	00000098
3	ギャラリーで写真を撮ってはいけないものだと思っていました。	00000101
4	写真は全面禁止とのことでした。撮りたかったですが、仕方ないですね。	00000103
5	原則として室内は駄目なのでは？ 現代作家は著作権の問題があるでしょうから当然かも。	00000102
6	不可。	00000104
7	撮りたいとは思わなかった。こもればはうまくとれないと思う。	00000107

F 常設展

	F-1 企画展と合わせて常設展も見た？ 見ないとしたら、それはなぜ？	評価者番号
1	常設展はなかったのですが「第35回花の絵コンクール」の展示があったので、それを楽しむことができました。	00000105
2	常設はなし。	00000101
3	水戸芸は、常設展をもたない。	00000095
4	ほぼクストハレ形式とのことですが、水戸芸にはわずかながらコレクションがあるというお話を聞きました。そのコレクションの方が逆に気になります。	00000103

	F-2 常設展も見た方、やっぱり常設展を見てよかったと思った？ それはなぜ？	評価者番号
	記入なし。	

	F-3 前ページまでのポイントを参考に、展示内容や展示室について感想があれば教えて。	評価者番号
	記入なし。	

	F-4 常設展の入館料の扱いは、企画展に含まれている？ それとも全くの独立型？ あるいは無料？ この入館料システムをどう思う？	評価者番号
	記入なし。	

	F5 その他	評価者番号
1	常設展はえてして退屈。もちろん鈍色の光を発し続ける作品もあるけれど。展覧会を訪ねるとは、日常を壊してもらいたくて出かけるわけですから...	00000085

G 普及プログラム

	G-1 ギャラリートークがあった？ 参加しやすかった？ 参加した方、どんなところが良かった？ あるいは良くなかった？	評価者番号
1	フレンドリーで、しかも見落としそうなポイントなどは暗に話題のなかで、誘導してくれたり、作家のエピソードが聞けることもあり、さりげなく作品に入っていただけるお手伝いが巧い。	00000104
2	週末にボランティア・トークあり。参加しやすい。現代美術は一人で見ると、見方が片寄るところがあるので、いろいろ話をしながら見るのは楽しいし、見方が広がると思う。ボランティアさんも人とギャラリーを歩くのが楽しいと思っていらっしゃるようで、フレンドリーでいい感じ。	00000102
3	トーカーさんのアットホームな雰囲気は好感が持てました。	00000103
4	トーカーの方がとても心配りの細やかな方だったので、気持ちよく話せた。	00000095
5	ギャラリー・トーカー（ボランティアで理解を助けてくれる人）さんが作品や作家、感じ方のポイントをさりげなく話してくれるので、とても嬉しく助かりました。	00000084
6	ギャラリートークの担当者の素人っぽい感じが（失礼かしら）とっても親しみやすくとてもいい雰囲気です。誠実さが伝わってきました。	00000100
7	参加した。とてもよかった。案内人が参加者をコーディネートしていたところ。他人の感想を聞くことができるのはとてもいいこと。学ぶことが多い。自分自身とても楽しむことができた。	00000092
8	いろいろな人の意見が聞けてよかった。	00000088
9	少人数だったので、いろいろ話げできた。	00000087
10	いつも展覧会は一人で行く。人の意見を聞き、話し、笑いながら展示を見るのが楽しかった。説明を聞いて、同行者の視点を聞いて、初めて気づくこともあった。少人数・5名というのがよかったのと思う。	00000099
11	10年以上、トーカーとしてご活躍されている方で、肩の力を抜いた接し方をしていただけただけなのはよかった。	00000096
12	今回の水戸芸は、対話式ギャラリートーク。トーカーの鶴野さんというおじさまは、最初に「私は素人です。そして作品の批判などもどんどんします」とおっしゃっていました。開館2年目から11年間もトーカーをされていて、穏やかな語り口で、「ご感想はいかがですか」と聞いてくださいます。長くやっているのに「素人さ」の姿勢を保たれているボランティアさんとお話しできてよかったです。むしろ長くやっているからこそ、いやみのない、よいスタンスで私たちと接しているのだろう。そう言えば、最初にこうもいっていた。「私は観客の代表です」と。	00000090
13	ギャラリートークは時間が合えば参加します。多様な見方について知ることができて有意義。	00000101
14	ギャラリートークはよかったが、終わる頃いつも疲れてしまう。時間の長さが適切かどうか。ギャラリーツアーに参加しないと、作品について深く考察しにくい？	00000097
15	初めてギャラリートークに参加した。他の人の感想を聞くことができたのは楽しかった。しかし、初対面同士気を使ったり、自分のペースで歩くことができなかつたりして疲れた。自分にはあまり合わないような気がした。	00000108
16	ギャラリートークに行った方によると、楽しかったみたいなので、ぜひ一度参加したいと思っています（参加したことはありません）。	00000106
17	知りたいことを知ることができないのが残念。アメリカ・アレナスのやり方もいいが、見る人のニーズに答えるのも、必要なことではないだろうか。意見を言いまくって、みんなそれぞれだよ、ではなく、何か期待する情報をお土産としてもち帰りができるようにしたいと思った。	00000094

	G-2 トーク中、トーカーさんに質問されたり意見を求められたりした？ 自分で意見を言うとき、どんな気分？ 緊張した方、次はもっと元気に話せると思う？	評価者番号
1	トーカーさんは正解を求めるような質問はしないので話しやすいです。多少緊張するのはやむを得ないですが、強要されたりすることはありません。	00000101
2	求められたりしなくても、けっこうみんなしゃべってました。小人数だから話しやすいと思う。	00000102
3	見て回っているうちに、緊張がほぐれて、意見が言いやすくなった。	00000099
4	気軽に意見を言える。他の参加者ともいろいろ話せて作品を何倍にも楽しめる。	00000104
5	意見の要求はあったが、あまり難しい質問ではなかった。	00000095
6	ギャラリートークの前にざっと作品は見ておいたので、自分の意見をまとめやすかった。	00000090
7	ギャラリートークは自由にものが言える場所であればいいわけで、難解な言葉などを駆使して、披瀝するトーカーがいれば、私などが引いてしまうと思う。感じたままの素直な心が尊重される場が保証されれば、人は集まってゆくでしょう。	00000085
8	間が難しいですね。望んで参加されるのだから、参加者には苦にならないのかもかもしれませんが.....。	00000100
9	観客に感想を求めるのはよいと思うが、感想を言っても、自分が理解できないと、自分の見方・考え方に引き寄せようとする傾向にあったように思う。個人差もあるだろうし、欲張りなのかもしれないが、もう少し人の見方に興味をもって、さらにつっこんで質問するくらいの好奇心と、懐の深さというか、幅の広さをもっていたほうが、観客がよりいろんな気づきができるのでは、と思った。	00000093
10	トーカーがファシリテイト役に参加者が自分の感想を話し合う感じで行われた。最初は、このギャラリートークの進め方がわからず、初対面同士だったこともあって、ダンマリの時間が流れて戸惑った。その後も、参加者とトーカーが互いに相手がしゃべるのを待っていたりしてぎこちない雰囲気だった。そのトーカーさんは、意見の促し方や場の雰囲気の作り方などのスキルが不足していたと思う。学芸員など館の方のチェックやレベルアップの講座などが行われているのだろうか疑問に思った。また、約40分間の予定だったが、1時間経っても半分進まなかった。所用のために1時間しか時間がないが、40分なら大丈夫と思って参加したので、途中で抜けざるを得なかった。時間の予測は出来ないかもしれないが、ある程度のタイムキープは必要だと思う。	00000108

	G-3 ところで、ギャラリー・トーカーさんに学芸員さんばりの知識が必要だと思う？	評価者番号
1	観客の興味を引き出して、ある程度知識を補充していただければよい。学芸員とは違うものを求めたい。	00000099
2	トーカーさんの場合、全ての学芸員さんのような専門的な知識が必要だとは思いません。アートに興味をもってもらうための、ガイド役ということに意味があるように思います。穏やかなアートとの出会い。	00000089
3	必要とは思わない。名トーカーさんの感じ方を聞けるということが、ひとつの魅力でもあると思いますので。	00000096
4	必要ない。逆に身近な視点からの発想のほうが、様々な参加者がいることを考えるとよいのでは。	00000095
5	いらないと思う。	00000106
6	必要ないのでは。	00000104
7	必要最小限の知識は必要だと思うが、感想や意見の交換を重視できればよいと思う。	00000087
8	参加者が、ギャラリートークに何を期待するかによって異なるのではないだろうか。個人的には、芸術の知識よりも対話の技術が必要だと思った。	00000108
9	いえ、でも、自分に引き寄せて話をしたり、自分なりに調べたり、人の意見に共感したりといった別の能力が必要かも。あるいはアーティストの展示に立ち合ったといった、自分の経験からの話で、来館者にとっては新鮮な話ができるかどうか大切だと思います。	00000102

10	ギャラリー・トーカーさんは作品と作家を結びつける簡単なエピソード～作家をイメージできる何かの知識があったほうがいい。例えば、「この作家は背が高くて、皆さんのご主人のように若くて…」「近くの ホテルに 日間泊まって、熱心に汗まみれで、汗くさく、そう、バターロールを食べながら、制作していましたよ。気軽に声をかけてくれて、バリトンのよい声でした」とか……。人のイメージがもてることも、作品への親しみにつながると思えますし、何だか得した気持ちにもなれます……。来て(聞いて)よかった、とか。	00000084
11	学芸員バリの知識は必要ないと思いますが、今日の方のギャラリートークからすると、前述(G-2)のとおり、もう少し好奇心があったほうがいいのではと思います。「観客の立場」でトーカーという役割に接する姿勢は、重要であるとは思いますが、ただの美術好きでは、限界があると思います。西欧では、ボランティアにはプロ意識があり、ある程度の水準があると思うので、ボランティアであるということには重要な意味があると思いますが、こちらでは、どういう意識でボランティアの方たちを募り研修を行っているののかな、と思いました(欲張りすぎでしょうか)。	00000093
12	やはりボランティアとはいえ「ガイド」するわけなので、作品について、作家について、展示全体については、学芸員に近い程度の知識は必要なのではないでしょうか。トーカーさんに専門性を求めるのはやや違うような気もしますが、質問に関して、もう少し深い説明があっても良いような気もしました。	00000103

	G-4 観客へのサービスとなるような催し物が他にも行われていた？(レクチャー、ワークショップ、映画、コンサート、パフォーマンス、シンポジウムなど)それらの催しは参加しやすかった？ 参加した方、どんな感じだった？ また参加したい？	評価者番号
1	レクチャー、ワークショップ、シンポジウム、それぞれ参加してきましたし、今後も参加したいと思っています。	00000101
2	レクチャー、ワークショップ、シンポジウムなどはよく行われているようです。魅力的な告知があり、時間があれば参加したいと思っています。	00000106
3	ワークショップはよくされていますね。その結果が展示されていて、面白かったです。複合施設なので、ギャラリーに連動してなくても同じ日にコンサートや舞台公演があるはずなので、セットで来館するとお得だと思うけれど、ギャラリーと舞台部門のインフォメーションは、他地域では分断されて流れている気がします。	00000102
4	「オープンカフェ水戸/TMO」のポップスコンサートを楽しみました。バンドの方は、ビートルズの曲を歌ったり、演奏したりしていました。みんなの知っている曲だったため、親しみやすかったです。「イメージ」も歌っていたので、次回の展覧会の「YES オノヨーコ」展とつながりがあるように感じました。	00000105

	G-5 子ども用のプログラムなどがあった？ 参加した方、どんな感じだった？ また参加したい？	評価者番号
1	ワークショップ「光の箱」は夏休みの子どものためのプログラムのようでした。終わっていましたが、そのときの様子が紹介してあったので、良かったです。	00000105
2	子どもを連れて行ったとき、学芸員さんがトークをしてくれたこともありましたが、子ども向けにチラシのようなガイドが用意されていたこともありました。とてもいいと思います。	00000101
3	この館は子ども向けのワークショップをずっと以前からやっていて、「アートは皆のものですよ。楽しんでください」「身近なものとして、感じてほしい」という姿勢が十分伝わっている。	00000085
4	ワークショップなど、また、高校生といったヤングアダルト向けのプログラムを真剣にやっているところは、ほかにあまりないと思います。	00000102

	G-6 参加したいのにできなかった方、できない理由って何？(日、時間、事前インフォメーションの有無など)	評価者番号
1	だいたい、家庭をもっているため、夕方以降は出かけにくいという理由で、レクチャーに関心があっても参加できないということがあります。	00000101
2	日程が合わなかった。合えば参加したい。	00000104

	G-7 ボランティアさんがミュージアムで働いているってわかった？ ボランティアさんの対応はどんな感じだった？ 楽しそうに働いているように見えた？	評価者番号
1	各作品の感想ノートに、学芸員ではなく、市民ボランティアが参加して書いていたので、私たちのために働いてくれている人がたくさんいる、というのがわかってよかった。ただ、今回のトーカーさんはかなり恐縮されていたので、楽しんでおられたのかどうかは.....??	00000095
2	ギャラリートークのボランティアさん、ありがとうございました。また、ギャラリーライターによる感想ノートも興味深く、面白かった。	00000104
3	ボランティアさんの熱心さがすばらしいと思った。トーカーさんの感じが皆さんとてもよかった。ギャラリーライターは面白い試みだと思う。	00000097
4	トーカーさんはギャラリーで見かけることもあるので、名札をさげていることもあり、すぐわかります。ボランティアさんも熱心で、勉強されていると思います。	00000101
5	はい。トークでお世話になりました。	00000102
6	ボランティアさんは、ギャラリーライターとして感想ノートをつけていました。ボランティアさんの活躍ぶりがわかって良かったです。館がボランティアさんの存在をどのように見るか(とるか)で館のイメージも変わると思います。	00000105
7	ボランティアの人に”啓蒙”された。	00000092

## H インフォメーション

	H-1 事前情報を収集した際、新聞や雑誌、テレビなどへの露出度はどうだった？	評価者番号
1	今回のポスターはインパクトがあった。見たくなるものだった。	00000094
2	新聞、テレビ、いずれかで必ず目にします。	00000101
3	各種大手メディアには満遍なく出ていた。	00000104
4	地元ではないので、でも面白い展覧会が多いので、情報誌ではよく紹介されていると思います。	00000102
5	ポスターくらいしか見かけなかった。	00000107
6	大学にポスターは貼ってありましたが、他のメディアも含め、インフォメーション全体としてはあまり伝わっていなかったような気がします。今回のツアーがなければ、もしかしたら水戸までくことはなかったかもしれません。	00000103
7	残念ながら、あのポスターは東京の街で見かけた覚えはありません。今回、エヴァ・ツアーに参加するにあたって知りました。	00000090
8	アンテナ微弱のため、ひっかかってはこなかった。たまたま、知人に誘われて、ランチの後ふらっと立ち寄った。	00000085

	H-2 話題の提供のしかたがうまいと思う？	評価者番号
	記入なし。	

	H-3 ポスターやチラシのデザインや内容をどう思う？	評価者番号
1	いつもいいです。今回のも文字だけのデザインが印象的でしたが、なんの展覧会かはわかりにくかったかも。私自身はテレビを見ていなかったため、皆がもっている歌詞のイメージを共有していませんでしたが、そういう人には本来伝わるべき情報が伝わっていないのではないかとも思いました(でも、番組の話の筋を聞くと、それが「伝わるべき情報」だったのかはよくわからなくなりましたが.....)。	00000102
2	「ポスター」、歌詞の使われ方が適切かどうか。 ドラマに使われていたので、その印象にどうしても傾いてしまう。	00000097
3	森田童子の歌詞に対してもっている印象があまり明るくないので、今回の展覧会とマッチしているかどうかに関しては疑問だった。	00000095
4	今回のポスターデザインは、ほぼ文字だけで、はてな?と思った。対象はプロより一般人。	00000104
5	あっさりしていた。	00000088
6	館内のポスターには、キラキラの葉っぱシールが付いていたので、うらやましかったです。	00000105

	H-4 ホームページは見やすい？ 情報更新は早い？	評価者番号
1	ホームページが頻繁に更新されているので、情報が信頼できる。時々見ている。「ジカダンバン」で取り上げられたこともこのサイトで知った。「その後」の経過や寄せられた意見なども載せていて、改善すべきは改善しようという謙虚な姿勢や、難しい問題にきちんと向き合う真摯な態度を感じた。この一件で水戸芸術館を応援したくなった。直接利用することがなく、ほとんどHPからの情報ばかりだが、HPから館の熱意や活気が伝わってくる。	00000108
2	更新は早い。画像情報のビデオファイル・ダウンロード(見方)についてはもう少し説明を入れてもよいと思う。	00000101
3	深い。奥へ奥へと行く感じ。更新は抜群に早いが、よく手入れされているが、見つけるには深いところへどんどん入っていく必要がある。3部門をいれなければならないので大変だろう。	00000104
4	ホームページが他県から初めて訪れる人にはわかりにくい。	00000092

5	ホームページを利用させていただきましたが、何がどこにあるのかわかりにくく、ナビゲーションに問題があると感じました。	00000093
6	水戸芸のHPはセンスがないです！技術が幼いです。	00000099

	H-5 データベースやビデオファイルでのイベント状況即日配信など、インターネットならではのサービスは充実している？	評価者番号
1	非常に充実している。ビデオファイルのサービスは早いし、すばらしい。	00000104
2	充実していると思う。	00000101

	H-6 メールマガジンの配信を行っている？ メールマガをとっている方、どの項目が面白い？	評価者番号
1	メールマガジン配信を受けています。メルマガの面白い項目...内容もさることながら、決まり文句でない時候の挨拶文にいつも感心します。	00000101
2	ニュースレターがほぼ毎日届く。	00000104
3	メルマガというか、MLがあるみたいで、入ってみようかなと迷っています。	00000106

	H-7「ミュージアム便り」的なフリー・ペーパーやパンフレットがあった？ 読んだ方、どう思った？	評価者番号
1	今はなくなってしまいましたが、愛読していました。「168(イロハ)」。また、検討してほしいです。	00000101
2	以前あったフリー・ペーパーがなくなったと聞きました。面白くてわかりやすいペーパーだったので、残念です。	00000102
3	フリー・ペーパーはあまりないようだ。	00000104

	H-8 次の展覧会のチラシをもらった？ 見たいと思う？	評価者番号
1	Yes! ぜひ見たいと思います。	00000106
2	オノヨーコ。見たいです。	00000102
3	ぜひ、見たいと思います。	00000093
4	ぜひ見たいと思います。	00000098
5	見たい。	00000099
6	見たい。	00000104
7	毎回、次の展覧会も楽しみにしています。	00000101
8	こもれば展のチラシに次回の案内(予告)がありました。でも、受付の時、一緒に渡してほしい気もしました。	00000105

## I ショップ・レストラン

	I-1 ショップやレストラン、入場料を払わずに利用できた？	評価者番号
1	ショップは大のお気に入りです(家族中で)。買い物だけの目的で来ることもあります。	00000100
2	利用できました。時間つぶしするのに、よい場所だと思います。	00000099
3	両方無料で利用できるのが嬉しい。	00000108
4	入場料を払わずに利用できる。	00000101
5	利用できた。	00000095
6	はい。	00000102
7	できる。レストランは今回結婚式が2組あり利用不可。路頭に迷う。	00000104

	I-2 ミュージアム・ショップはどんな感じ？ 買いたいものはあった？ オリジナル・グッズやその地方ならではの品物もあった？ どんなもの？	評価者番号
1	面白いものが並んでいて、つい立ち止まってしまうショップです。	00000106
2	ショップ充実してます。買いたくなります。	00000102
3	ミュージアム・ショップは、ナディッフが入っているので、長く滞在したい感じ(個人的な意見です)。書籍やグッズ多数あり。外から入りやすい雰囲気だし楽しそう。	00000090
4	カタログとか本がいろいろあり、中には興味深い本もあり、私にとってはお気に入りの場です。	00000088
5	現代美術の書籍・グッズ etc.は一通り揃っていて充実している。ショップとカフェが一つの場所で共存していてもいいかも！	00000097
6	ショップは面白い。買いたいものが多く困るが、いつも本が手軽に手に入り当てにしている。	00000104
7	こじんまりしてよい雰囲気。書籍類は買いたいものが常にある。タワーモチーフのグッズやバッグもあります。	00000101
8	水戸芸術館の磯崎さんのあのくねくねタワーのキーホルダーを見つけた (買わなかったけれど)。	00000085
9	ショップのCDのセレクトが魅力的。	00000108
10	現代美術のギャラリーのショップにふさわしく、イチハラヒロコさんの恋みくじが設置されていました(ちょっとビックリ!)。1回百円でしたので、気軽に楽しめました。ショップのお姉さんは、私のひいたおみくじの内容を見て、気まずそうにして渡してくださいました。お姉さんには、もっと冷静に対応してほしいかったです(気まずそうにする必要はありません)。	00000105
11	ミュージアム・ショップの(カタログ以外の)書籍は、正直言って物足りないです。ありきたりなものしか売っていないので、もう少し趣向を変えてみてほしいのではと思います。	00000103
12	狭いところにいろんな物が積み上げてあるなあ、という印象。どちらかというと、コアな(美術好き向けな)商品が多い感じがする。ディスプレイの仕方に難あり。触れたらどこかから崩れてしまいそうな気がする。	00000095

	I-3 こんなものを置いてほしいという希望はある？	評価者番号
1	ソニープラザやワタリウムで扱っているドールハウス「カレイドスコープ」の水戸芸版を企画してほしい。ミニチュアの作品も別売りにしてもらって、学芸員になったつもりで遊んでみたいです。	00000101
2	タワーの模型とか。	00000107

	I-4 レストランやカフェはあった？ 入りたい雰囲気だった？	評価者番号
1	カフェ、レストランともあります。	00000101
2	カフェには気軽に入れると思う。	00000107

3	カフェはいささかそっけない感じでしょうか。レストランは土日は貸し切りのときがけっこうありますが、周辺に食べる場所もいっぱいあるのであまり気にならず、でも貸し切りだってことが、芝生をつききる前にわかると嬉しいかも。	00000102
4	あったがカフェは狭く、カウンターが壁のようだ。	00000104
5	カフェは前からもうちょっとどーにかならないかなと感じています。もうちょっと小洒落た感じに。何か空港の待ち合いスペースみたいで…。予算の関係で無理なのかもしれませんが、せめてコーヒーをもう少し美味しくしていただきたい…。(消え入りそうな声で)。	00000100
6	コーヒーショップは複数の出入り口があるため、どこでお金を払うのか、どこで注文するのか、などがわかりにくかった。セルフサービスなのは、特に問題ないが、少し入りにくい印象。	00000095
7	安っぽい雰囲気。	00000099

	I-5 お味とサービスとメニューの選択権とお値段を総合評価するとどんな感じ？	評価者番号
1	前回試したところによると、雰囲気も値段もまあまあですが、バランスからいうとお味がもう一歩というところ？	00000102
2	味は今ひとつ。	00000107
3	お味はサイテーです。残念ながら、以前「キキピオ」の頃は芸術的なお味でしたが、お店がかわって、地に墮ちました。サービスも可もなく不可もなし(以前は Good!)。近在においしい飲食店がたくさんあるので、最近はそのらを利用しています。	00000106
4	レストラン、あまり美味しいとも言えず、頑張ってもらいたい。芸術館の中になければ、わざわざ行かないと思う。カフェもメニューに工夫がほしい。スタンドのコーヒーショップみたいです。芸術館らしさがありません。	00000101
5	(カフェは)一人しかスタッフがいないのでけっこう待った。混みそうな日はある程度予想できるのに対応が悪いと思う。セルフ方式でサービスも特にないので、値段は高いと思う。メニューも紙皿のスパゲッティなんて、お金出しても食べたくない。よそに比べ、おしゃれじゃないし、工夫がないので、単に椅子付の水分補給エリア、田舎くさい高さ。もっと勉強してほしい。	00000104
6	コーヒーラウンジの容器は使い捨てでないものにしてほしいと思います。パスタのボリュームももう少しあったほうが良いです。店員さんが疲れていました。もっと元気出してほしいです。	00000105

	I-6 子どもも入りやすい？ お子様椅子や子どもメニューなどもあった？	評価者番号
1	カフェは子ども連れ問題なしです。レストランは未就学児は入りやすいとはいえないかも。	00000101
2	子ども連れの利用者にももっと配慮がほしい。	00000104

	I-7 喫煙席と禁煙席は分かれている？ その分離は本当に機能している？	評価者番号
1	分かれているようでも狭いので分離が機能しているとは言えない。	00000104

	I-8 オープン時間は適切？ 閉館後も開いていてくれればいいのに、と思う？	評価者番号
1	オープン時間は適切。コンサートに対応している。	00000104

	I-9 アルコール類もOKだった？	評価者番号
1	アルコールはワインがあるのが良い。	00000104

J その他

	J-1 館でも来観者アンケートをとっていた？ そのアンケートは答えやすかった？	評価者番号
1	アンケートは答えやすい。	00000104
2	アンケートあり。	00000101
3	アンケートありました。	00000107
4	アンケートは答えやすかったのですが、1階にも用紙とBOXを設置してほしかったです。でも2階のBOXに提出し忘れてしまった時、1階のチケットをチェックする監視員さんがアンケートを預かってくださいました。	00000105

	J-2 館に改善して欲しいことがあった？ 具体的な提案はある？	評価者番号
1	階段以外にエスカレーター、エレベーターがあると便利。途中で出口に行ける通路があると便利。ロッカーがほしい。	00000092
2	地下駐車場の割引など。	00000101
3	館の正面入り口の前(ショップと喫茶店の間)に自転車を止めている人たちがいるが、自転車はここに置くべきではないと思う。暗い。	00000086
4	子どもたちの作品展示について(この場をお借りして)、館側の苦悩も重々承知しています。苦肉の策であろうことも十分伝わってきます。でも、やっぱり、こもれば展を見終わって出て来ると、ドー花の絵の津波は辛かった。私自身、子どもたちの作品は大好きです。何よりも大切にしたい。それだけにもっと大事に見てあげたかった。市民に開くやり方もいろいろあると思います。機関は待っていてはいけないと思う。出て行かなくちゃ。子どもたちの中に、学校の中に、地域の中に。具体的なノウハウは民間のほうが詳しいかも…。芸術館を愛する者として、今後の展開に期待しています。	00000100

	J-3 緊縮財政でも、「このサービスは絶対やめないで」という希望がある？	評価者番号
1	当日、展示室への再入場可。興味を感じたものをもう一度見たい、という興味に応えるのは、当然のサービスだと思う。もう一度見たいと感じることはよくある。	00000108
2	再入場可。小中学生完全無料。	00000095
3	「おとなのパス！」それ以上に、小中学生無料はつけてほしい。	00000101
4	会場の案内図を配布するサービス、やめないで！	00000105
5	ボランティア・トークやワークショップ、高校生ウィークなど教育普及プログラム。利用していませんが貴重だと思うのは、パス制度。以前、面白いと思ったのは、オープニングの日に入館している人は、だれでもパーティに出席できること。通常、作家も参加したパーティの雰囲気味わえるのは限られた人だと思うけど、興味をもって展覧会に来た人であれば様子を覗けるのはすごくいいと思います。	00000102
6	各種講座や講演会はどんどん開いてほしい。同時にビデオファイルのアップも大変ありがたい。	00000104
7	招待券プレゼントのサービスはぜひ続けていただきたいです。	00000103
8	この現代を生きて活動している作家たちを取り上げて紹介していく姿勢に共感し、ずっと通っています。これからもこの姿勢を貫いて、いっそう充実されることを期待します。	00000106

	J-4 このミュージアム、「ここが薦め」とキャッチコピーをつくらしたら？	評価者番号
1	今が旬の現代美術をいち早く気軽にエンジョイできるのはここ。	00000104
2	散歩してアートしてランチしてお昼寝してまたアートしてお茶してお土産買って、一日遊べる。	00000108
3	Water world.	00000092
4	芸術監督の逢坂さんがすてき。	00000101

	J-5 周囲の環境はどう？ 散歩したいところがある？	評価者番号
1	周りに緑が多く、近隣がビルでもほっとする空間になっている。	0000086
2	周囲に cafe がほしい。	0000092
3	商業地なので散歩したいという場所はないかも。	0000101

	J-6 近隣に面白そうな施設がほかにもある？そのインフォメーションなども館にあった？で、体力あつたらハシゴしようと思う？	評価者番号
1	同館内に音楽ホールと演劇ホールがあるので、いろいろ楽しめます。	0000098
2	茨城県近代美術館・笠間日動美術館など。県美は案内のパンフがあった。	0000104
3	茨城県近代美術館。効率的な行き方がいまいとわかりません。直通のバス便もまれにあるようですが、適切なインフォメーションがないかも。	0000102

	J-7 もう一度、この館に来たい？ それはなぜ？ 来るとしたら、誰を連れてきたい？来るとしても、誰を連れて来るのは見合わせようと思う？	評価者番号
1	家族や友人を誘って来たい。	0000101
2	来たい。Girl friend と。	0000092
3	友達とワークショップに参加したいので、また来てみたいです。現代美術に興味のない人も楽しめるようにもっとわかりやすい解説も作ってほしいです。(ガンバレ！)興味のない人とは、まだ行けそうにないです。	0000105
4	はい。面白く、ここでしか見られない展覧会をしているから。同年代か、気持ちか実年齢が若い友人。	0000102
5	今回で二度目。遠いけどまた来たい。近くなると来たいのに。気の合う友達と来て、一日遊びたい。	0000108
6	何回も来てスリリングなアート体験を楽しみたい。足のあまり丈夫でない両親を連れてくるのは見合わせようと思う。わざわざ人を煩わせてエレベーターの案内をしていただくほどではないにしても、そのような設備が使えるようになっていけばもっと来やすいのに。	0000104

	J-8 さて最後にもう一度、この内容で、この入館料、どう思う？	評価者番号
1	満足度からいうと安いくらいだと思う。安いにこしたことはないけど。	0000108
2	満足度から考えるとお得感が高いです。	0000102
3	十分楽しませてもらえると確信します。	0000101
4	安い。	0000092
5	妥当なような気がする。	0000104
6	交通費がいつもよりかかる人も多いと思うので、学生はもっと安くしてほしいです(300円くらい値引き)。	0000105

## 2 . 評価者データ編

この評価者データ編は、「通信簿」とは別に、評価者自身について尋ねたアンケートの結果をまとめたものです。

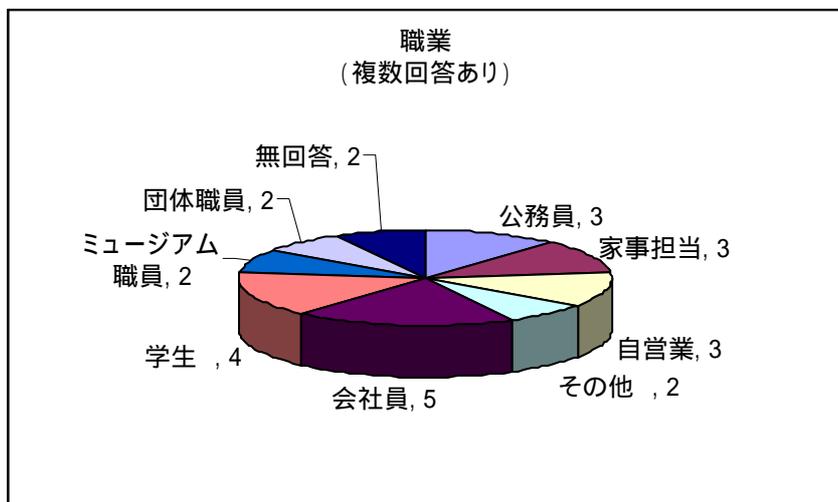
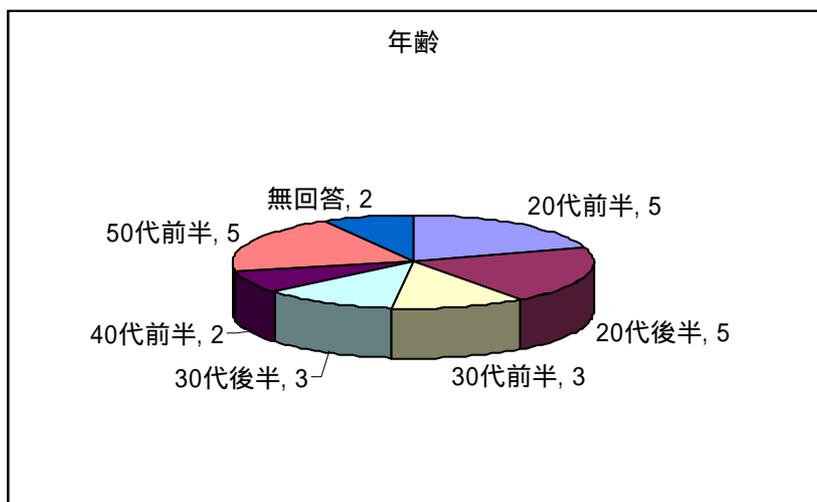
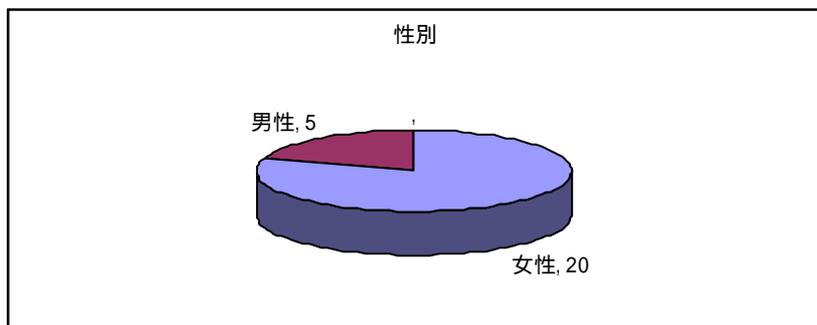
- ・通信簿の提出者(評価者)は25名でした。
- ・男女比で見ると、女性が男性の4倍になっています。
- ・年齢比で見ると20代と30代が多く、合計で参加者全体の3分の2を占めています。
- ・水戸芸術館に来館した回数として「2回以上」「10回程度」「数えきれない」を選択している人が多く、またミュージアムの利用頻度の高い人も多くいました。日常、水戸芸術館、ミュージアムをよく利用する人たちが、参加されていることが伺えます。
- ・「通信簿」は、どの館でも使えるような設問になっていますので、館独自の事柄について尋ねることができません。そのため、この「評価者アンケート」の一部に、水戸芸術館独自のサービスなどについての設問を2つほど設けました。設問は以下のとおりです。

1. 水戸芸術館の前庭で行なわれる様々な催しをどのように思われますか？
2. A「おとなのパス」、B「ハイティーンパス」、C「現代美術ファン倶楽部メーリングリスト」、D「司書ボランティア」、E「広報ボランティア」、F「ギャラリートーカー」など、水戸芸術館独自のサービスやプログラムを知っていますか？ 知っているものを記号でお答えください。これ以外にも知っているものがあれば、お書きください。また、これらについて、どのように思われますか？」

## 1) 評価者一覧

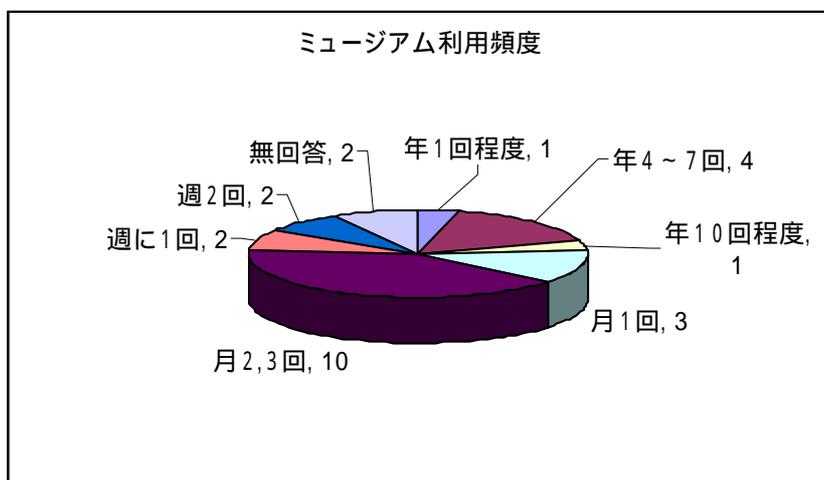
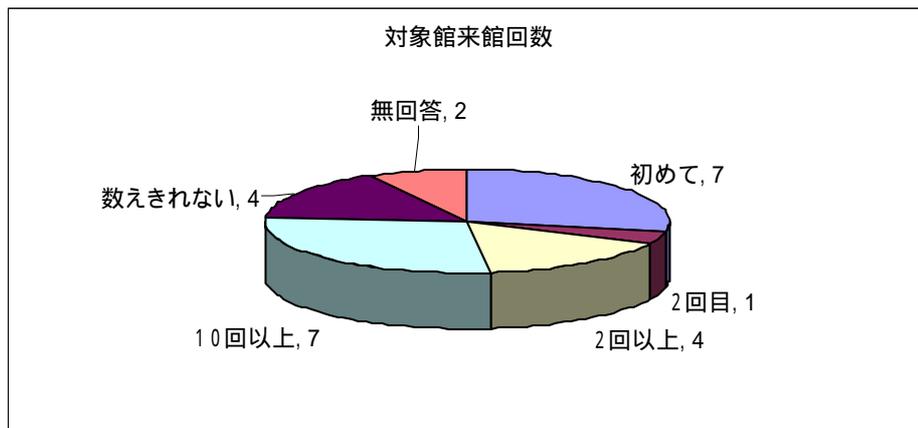
評価者番号	性別	年齢	職業	対象館来館数	ミュージアム利用頻度
00000084	女性	50代前半	公務員	10回以上	月2,3回
00000085	女性	50代前半	家事担当	10回以上	年1回程度
00000086	男性	50代前半	自営業	2回以上	月1回
00000087	女性	20代前半	その他	10回以上	年4～7回
00000088	女性	20代前半	その他	10回以上	年4～7回
00000089	女性	50代前半	自営業	初めて	月2,3回
00000090	女性	20代後半	会社員	初めて	週に1回
00000091	女性	20代前半	学生	初めて	月2,3回
00000092	男性	20代後半	会社員	初めて	月2,3回
00000093	女性	20代後半	会社員	初めて	年10回程度
00000094	男性	30代後半	ミュージアム職員	2回以上	月2,3回
00000095	女性	記入なし	記入なし	記入なし	記入なし
00000096	女性	20代後半	団体職員	初めて	週に1回
00000097	女性	30代前半	会社員	10回以上	月2,3回
00000098	女性	40代前半	自営業	10回以上	年4～7回
00000099	女性	20代後半	団体職員	初めて	月2,3回
00000100	女性	記入なし	記入なし	記入なし	記入なし
00000101	女性	30代後半	家事担当	数えきれない	月2,3回
00000102	女性	40代前半	会社員	10回以上	週2回
00000103	男性	20代前半	学生	2回目	週2回
00000104	女性	50代前半	家事担当、学生	数えきれない	月2,3回
00000105	女性	20代前半	学生	2回以上	月1回
00000106	男性	30代後半	公務員	数えきれない	月1回
00000107	女性	30代前半	公務員	数えきれない	年4～7回
00000108	女性	30代前半	ミュージアム職員	2回以上	月2,3回

2) 性別、年齢、職業



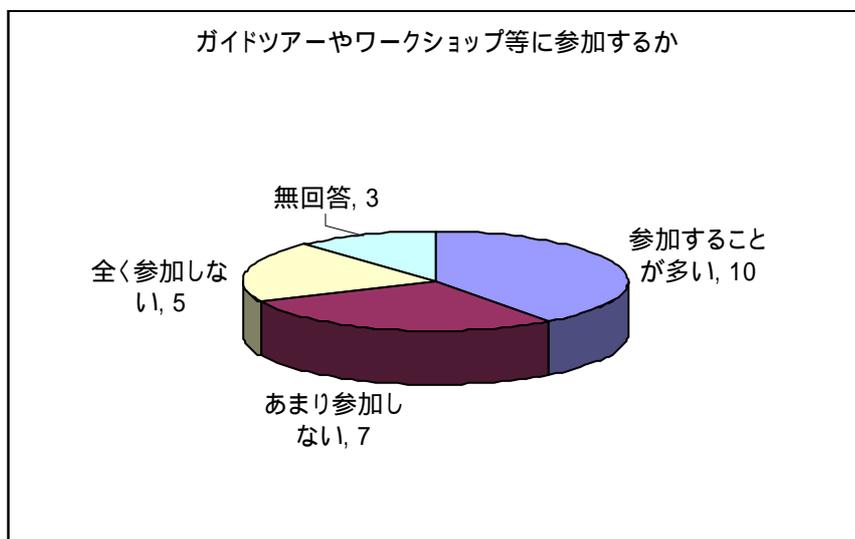
\* 評価者合計25名、グラフ中の数値の単位は「人」

### 3) 利用頻度



\* 評価者合計25名、グラフ中の数値の単位は「人」

### 4) 普及プログラムへの関心度



\* 評価者合計25名、グラフ中の数値の単位は「人」

【参加する理由】

1. 感性が高まりますし、第一に楽しい。
2. 最近気にするようになりました。
3. 理解が深まる。勉強になる。
4. いろんなことを知りたい。楽しみたいから。
5. 新たな発見があるから。
6. ガイドツアーでは一緒に鑑賞してくれる人によって新たな発見があったり、ワークショップでは短い時間でも作る楽しみが味わえたりできるから。
7. 訪れた館で、ツアーに偶然巡り会ったら参加します。偶然の発見もまた楽しみの1つです。
8. 自分だけの直感を超えたいいろいろな見方や、楽しみ方を知ることができ、鑑賞の幅を広げてくれるから。楽しいから。
9. いろいろな人と美術館を楽しみたいから。

【参加しない理由】

1. 情報があまり入ってこない。
2. 興味のあるワークショップが少ない。ガイドツアーに参加するより自分で好きなように見たいから。
3. 情報が少ないからか、何をどこでやっているかがよくわからない。ガイドツアーは、解説が多いというイメージを持っているので。
4. 仕事の場合は参加する。プライベートの時には時間制限もあり参加できないのが現状。
5. 時間が合わないけど、参加したいものはたくさんある。
6. 自分のペースで見たいから。今日のギャラリーガイドが楽しかったので、小グループのツアーがあったらこれから参加したい。
7. 忙しくて…。ぜひ参加したいとは思いますが。
8. 行きたい時間にやっていないから(月曜とか)。
9. 催し物にも参加したいのでなるべくチェックをしているつもりだが、土日祝に開催されることが多く、出勤日と重なることが多い。また、催しを知ったときには既に終了、または締め切りということも多い。

5) 前庭の催しについて

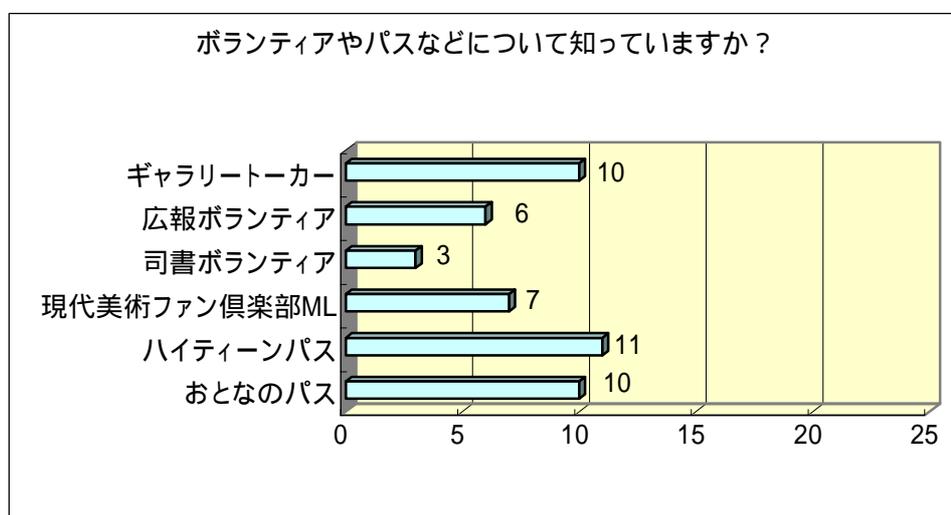
	水戸芸術館の前庭で行われている様々な催しをどのように思われますか？	評価者番号
1	オープンカフェは気持ちがいいです。催し物はあった方がよい。	00000084
2	芸術は万人のもの。芸術は祝祭。人の集うところ、でもフリマは???	00000085
3	知らない。参加者とミュージアムとの距離感がなくなるような催し物であればいいと思う。市民の生活の中の一部であればいい。一画性は×。	00000086
4	楽しそうで良いと思う。	00000087
5	面白い。	00000088
6	地域密着型ぼくて良いのでは？	00000090
7	結婚式を見たが良いと思う。	00000092
8	期待している。	00000094
9	どのような催し物があるのか詳細を存じ上げませんので…すみません。	00000096
10	別に気にならない。	00000097
11	興味深いものが多い。	00000098

12	芸術館とは関係のなさそうな催しもありますが、関心のない人へのきっかけにもなり得ると思います。広場での結婚式に関しては、例えば先日はオノ・ヨーコ展の「WAR IS OVER」の幕が強烈な印象を与えていましたが、記念すべき日のロケーションとしてもユニークな場所であると思います。エントランスでのオルガンコンサートは芸術館ならではの、先日のオープンカフェももう少し続けられても良かったのではと思います。春・秋は常設になるといいですね。夏はプールサイド状態になりそうなので、なくても良いかとも思います(苦笑)。おしゃれな雰囲気を保ちつつ(日常にならない程度にという意味で)、広く一般を受け入れる企画に今後も取り組んでいただきたい。	00000101
13	フリーマーケット、結婚式など非常に興味深いとは思いますが、一般向けすぎる企画は逆に迎合と感ぜられることがあります。	00000103
14	最初からギャラリーに関心があって来る人だけでなく、多様な立場、環境の異なる人々にも館内に足を運んでもらうきっかけになると思う。3部門を含めて、前庭の催しの主催者側と学芸の間で、お互いをうまく生かすような企画もたまに見かけることがある。前庭も含めた芸術館全体がいつも生き生きしていること、あそこに行けば何か面白いことをやっている、ということが大事だと思う。	00000104
15	積極性を感じますが、水戸芸術館でしか見られない催しが行われるようになってほしいと思います。	00000105
16	フリマや農産物直売など交流できる催しがたくさんあってよい。結婚式はできればやめてほしい。(みんなの広場なのに規制されるので。)	00000106
17	見たことがない。	00000108

## 6) ボランティアやパスなどについて

	A「おとなのパス」、B「ハイティーンパス」、C「現代美術ファン倶楽部メンバーリングリスト」、D「司書ボランティア」、E「広報ボランティア」、F「ギャラリー・トーカー」など、水戸芸術館独自のサービスやプログラムを知っていますか？ 知っているものを記号でお答えください。これ以外にも知っているものがあれば、お書きください。また、これらについて、どのように思われますか？	評価者番号
1	A,B,F,ギャラリーライター ボランティアの窓口が多いことを知りました。時間的にゆとりが出たら参加させてもらいたいと思います。	00000084
2	A,B 人は何かに参画しながら自分も支えてもらっているわけで、ボランティアをする側の人にとっても良いサービスなのではないでしょうか。	00000085
3	F 面白かった！	00000090
4	Fを今日知った。	00000094
5	F 必要であり、基礎的な土壌となる部分だと思います。	00000096
6	A,B,C,D,E (内部に知り合いがいるので)	00000097
7	A,B,C,F 面白い。	00000098
8	A,B,C,D,E と、おしゃべりグッド(?) 企画展をとことん楽しみたい近隣の人間としては「おとなのパス」と小中学生入場無料は、今後もぜひ継続していただきたいサービスです。特に将来の鑑賞者(あるいは作家?)を育てるためにも学生がふらりと立ち寄れる仕掛けをたくさん考えてほしいと思います。	00000101
9	A,B,C,E,F 高校生ウィークなども知ってます。評価は10年後、20年後にわかることだと思います。	00000103

10	A・リピーターにとっては無くてはならない大事な印籠！現代アートは見る度に新しい発見や感動があるので、何回も見ることが必要なので、有り難いパス。B・感性豊かな若い人になるべく多く見る機会を提供していて、すばらしいと思う。C・ボランティアによって管理されているのはすばらしい。せっかくのメーリングリストなので、他サイトでもよくある展覧会情報のみならず、水戸芸のためにもさらに機能して欲しい。D・E・裏方で支えていく中でも、得るものは多いと思う。F・欲を言えば、平日もあるといいなと思う。	00000104
11	A,B 「現代美術も楽勝よ」のデザインも面白くて良いです。友の会、会費が安くなることは良いと思います。	00000105
12	A,B,C,E,F は知っています。D は知りませんでした。	00000106
13	B,E,F	00000107
14	A,B,C,F パスはキャッチコピーが面白くて、目を引かれる。何度も行きたい気持ちにさせるいいサービスだと思う。メーリングリストも面白い試みだと思う。	00000108



グラフ中の数値の単位は「人」

### 7) 感想

	今日のツアーはいかがでしたか？次回の参考にさせていただきたいので、遠慮なくご意見ください。	評価者番号
1	はじめてのツアーなので、チェックポイントを見落としました。ものの見方を少しずつ身につけたいと思っています。	00000084
2	結果、勝手なことを書きすぎてしまいました。	00000085
3	様々な仕事、考え方をを持った人たちと同じ作品を観て、交流することの楽しさを知った。	00000086
4	機会があれば、また参加したい。	00000087
5	新しい視点で見ることができたとと思う。	00000088
6	皆さんの感想をいろいろ聞くことができ、とても楽しく思いました。(いろいろな視点があるなあ、と。)	00000089
7	良かった。今回のツアーが水戸に行くキッカケとなった。偕楽園に午前中行って感動した。	00000092
8	自分で参加したことのないギャラリートークに参加でき、面白かったです。	00000093
9	楽しめました。ゆったりとした時間設定がいいです。	00000094
10	非常に興味深く、他館でのツアー結果なども知りたいと思いました。有難うございました。	00000096
11	スタッフの方お疲れ様でした！	00000097

第3回ミュージアムの通信簿  
 エヴァリュエーション・ツアー結果報告書  
 ツアー実施日：2003.10.04 ほか  
 対象館：水戸芸術館

12	いろいろな人の考えが聞けて、面白かった。	00000098
13	人との出会いが楽しいです。ギャラリートークを楽しみました。	00000099
14	当日は都合により伺えませんでした。ひとりエヴァリュエーション・ツアーとして参加させていただきました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。	00000101
15	人数が多すぎず、スムーズなツアーだったと思います。早めに帰りたい方、ツアーという形式を取りつつも自分のスタイル・時間で鑑賞したいという方々もいらっしゃると思うので、その辺の工夫が今後必要かと思いました。	00000103
16	何気なく見過ごしてきたミュージアムの展示や機能、サービス、などに対して新鮮な目で見ることができて、自分が使う施設として、積極的にミュージアムと関われたような気がした。また、いろいろな立場の参加者の人々と出会うことができ面白かった。	00000104
17	通信簿の項目を見ることで、今まで気づけなかった観点を発見することができたので、良かったです。普段の鑑賞にはない緊張感が楽しかったです。子ども向けの通信簿も見たいです。「勝手にエヴァリュエーション・ツアー」の場合、来館予定日の約何日前に申し込みをしたほうが良いのか、めやすを教えていただけると助かります。いつか皆さんと参加してみたいです。	00000105
18	早退したので、全体がわからずあまり意見が言えずすみません。一緒にランチや終了後の交流会など、参加者同士が親しくなれる時間があってよかったです。いままでの3回は、いずれも大中規模館で、ミュージアムの中でもサービスの質がいい(と思われる)美術館でした。今度は、美術以外の分野や小規模館なども希望します。また、スタッフの方々、館との連絡やランチの手配までいろいろとご苦労様でした。お手伝いできることがあれば、ご連絡ください。	00000108

第3回ミュージアムの通信簿エヴァリュエーション・ツアー結果報告書(対象館:水戸芸術館)

制作:つなぐNPO「観客の学校」エヴァリュエーション・ツアー結果報告書制作スタッフ

(山本育夫+中山ゆかり+谷口郁子+水野桂輔)

入力協力:進 麻衣子

発行:2004年3月26日

特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO) ©2004

〒400-0125 山梨県中巨摩郡敷島町長塚237番地プロシード甲府909